

第四章 子ども広報に関する調査

I 調査概要

1 調査目的

武蔵野市の子ども広報紙「こどもむさしの」について、保護者、発行対象である子どもからの評価、広報効果等を調査し、その結果を分析することにより、「こどもむさしの」のより効果的、効率的な広報の在り方を探り、今後の広報展開に役立てる。

2 調査項目

(1) 「こどもむさしの」に関する調査項目群

保護者の認知（問1）、保護者からの評価（問2）、子どもからの印象（保護者の推測）（問3）、保護者からの発行形態・内容要望（問4）、保護者の情報ニーズ・意見・要望（問5）、子どもの閲読頻度（問6）、子どもの興味（問7）、子どもの発行形態・内容要望（問8）

(2) インターネットに関する調査項目群

子どものインターネット（PC）閲読時間（問9）、子どものインターネット（携帯電話）利用状況（問10）、子どものキッズページニーズ（保護者の推測）（問13）

(3) 武蔵野市の情報に関する調査項目群

子どもの情報ニーズ（問11）、親子間での市の話題（問12）

(4) 対象者属性

保護者の性別（問14）、保護者の居住年数（問15）、子どもの学年（問16）、保護者の居住地域（問17）

3 実施概要

(1) 調査対象

武蔵野市内の小学校、中学校に通う児童、生徒、400サンプル（住民基本台帳から無作為抽出）

(2) 調査方法

アンケート郵送調査

(3) 調査時期

2008年6月1日～30日

(4) 回収結果

172人（回収率43.0%）

※うち、1票は集計終了後の回収のため、分析データには反映していない

II 調査設計票

<こどもむさしの>

(保護者の認知)

問1 あなた(保護者)は、同封されている子ども広報「こどもむさしの」(市内の全児童、生徒に学校を通じて配布または郵送)を見たことがありますか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- 1 見たことがある
- 2 見たような気がする
- 3 たぶん見ていない
- 4 見たことがない

(保護者からの評価)

問2 同封されている「こどもむさしの」を見た印象はいかがでしたか。それぞれについて、印象に近いものに一つずつ○をつけてください。

1 まったくそう思う 2 そう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

- | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|
| 1 親しみやすい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2 おもしろい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3 読みやすい | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4 子どもとのコミュニケーションに役に立ちそう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 5 子どもに読ませたい | 1 | 2 | 3 | 4 |

(子どもからの印象(保護者の推測))

問3 あなたのお子さんは、「こどもむさしの」に対してどのような印象を持つと思いますか。それぞれの項目について、あなたのお子さんはどう感じられるかをお答えください。

1 まったくそう思う 2 そう思う 3 あまりそう思わない 4 そう思わない

- | | | | | |
|-------------------------|---|---|---|---|
| 1 子どもが記事内容に興味をもつだろう | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 2 子どもにとって読みやすいと思う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 3 子どもが地域や市政を知るのに役に立つと思う | 1 | 2 | 3 | 4 |
| 4 子どもが積極的に読むだろう | 1 | 2 | 3 | 4 |

(保護者からの発行形態・内容要望)

問4 「こどもむさしの」を、お子さんたちの年齢の児童・生徒に、興味を持って読まれる広報紙とするためには、どのような点に留意すればよいとお考えになりますか。改善すればよいとお考えになる事柄を、いくつでも結構ですから○をつけてください。

- | | |
|--------------------|-------------------------|
| 1 写真や色使いをもっと工夫する | 2 もっと見やすくする |
| 3 ページ数を増やす(今は4ページ) | 4 発行回数を増やす(今は年3回) |
| 5 字を大きくする | 6 もっと子どもが紙面に参加できる企画を増やす |
| 7 その他() | 8 特にない |

(保護者の居住年数)

問15 武蔵野市内での通算居住年数をお聞きします。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- | | |
|-------------|-------------|
| 1 1年未満 | 2 1年～5年未満 |
| 3 5年～10年未満 | 4 10年～15年未満 |
| 5 15年～20年未満 | 6 20年以上 |
| 7 生まれてからずっと | |

(子どもの学年)

問16 あなたのお子さんは何年生でしょうか。あてはまるものに○をつけてください。
(お子さんが複数いる場合は、あてはまるものすべてに○をつけてください)

- | | | |
|------------|----------|----------|
| 1 小学校3年生以下 | 2 小学校4年生 | 3 小学校5年生 |
| 4 小学校6年生 | 5 中学校1年生 | 6 中学校2年生 |
| 7 中学校3年生 | 8 その他 | |

(保護者の居住地域)

問17 武蔵野市のどの区域に住んでいますか。あてはまるものに一つだけ○をつけてください。

- | | | |
|---------|---------|--------|
| 1 吉祥寺東町 | 2 吉祥寺南町 | 3 御殿山 |
| 4 吉祥寺本町 | 5 吉祥寺北町 | 6 中町 |
| 7 西久保 | 8 緑町 | 9 八幡町 |
| 10 関前 | 11 境 | 12 境南町 |
| 13 桜堤 | | |

Ⅲ 調査結果概要

1 「こどもむさしの」の閲読状況・評価

「こどもむさしの」に対する保護者の認知度は、「見たことがある」が84.2%（144人）となっている。

「こどもむさしの」に対する保護者の評価としては、「親しみやすい」と思う（まったくそう思う＋そう思う）人が87.7%（150人）、「子どもに読ませたい」と思う人が82.5%（141人）、「読みやすい」と思う（まったくそう思う＋そう思う）人が79.5%（136人）、「子どものとのコミュニケーションに役に立ちそう」と思う（まったくそう思う＋そう思う）人が63.3%（108人）となっている。

また、「こどもむさしの」について子どもがどう感じると思うかを保護者に聞いたところ、「地域や市政を知るのに役に立つと思う」（まったくそう思う＋そう思う）人は65.5%（112人）、「読みやすいと思う」（まったくそう思う＋そう思う）人は60.8%（104人）、「記事内容に興味を持つだろう」と思う（まったくそう思う＋そう思う）人は51.5%（88人）、「積極的に読むだろう」は28.1%（48人）となっている。

「こどもむさしの」の子どもの閲読頻度は、「いつも読んでいる」が17.0%（29人）、「たまに読んでいる」が32.2%（55人）で、合計すると約半数の人が読んでいる。「こどもむさしの」の中で子どもがおもしろいと思う記事は、「クイズ」（77人、45.0%）が最も多い。

「こどもむさしの」に対する改善要望として、保護者からは「子どもが紙面に参加できる企画を増やす」（66人、38.6%）、「字を大きくする」（51人、29.8%）が多い。子どもからは、「クイズや質問コーナーを増やす」（60人、35.1%）が最も多く、次いで「子どもが紙面に参加できる企画を増やす」（41人、24.0%）、「写真やイラストを増やす」（38人、22.2%）が多くなっている。

2 子どものインターネット利用状況

子どものインターネット閲覧時間は、「30分未満」（125人、73.1%）が圧倒的に多い。

子どもの携帯電話によるインターネット利用については、「見る」が12.9%（22人）、「見ない」が43.9%（75人）、「携帯電話を持っていない」が42.7%（73人）で、利用していない人が8割以上である。

市ホームページにキッズページを設けた場合、子どもが見ると思うかを保護者に聞いたところ、半数以上は「おもしろい情報があるなら見る」（91人、53.2%）と答えている。一方、「たぶん見ない」（39人、22.8%）、「見ない」（30人、17.5%）もそれぞれ20%前後となっており、合計すると4割の人が見ないと思っている。

3 武蔵野市の情報ニーズ

子どもが地域や武蔵野市の仕事についてもっと知りたいこととしては、「武蔵野市役所等の仕事への興味」（自由記述17件）が多い。このほか、「施設に関する関心」（自由記述8件）、「環境等に関する関心」（自由記述8件）に対する情報ニーズもある。

また、武蔵野市について親が子どもと話題にすることとしては、「学校のこと」（140人、81.9%）が最も多く、次いで「地域のイベントのこと」（127人、74.3%）が多くなっている。

IV 集計結果

1 回答者（保護者）の属性

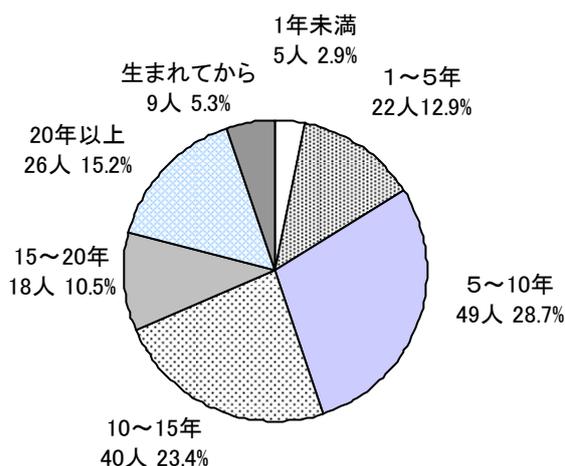
（1）性別

回答者（保護者）の性別は、男性16人（9.4%）、女性151人（88.3%）で、ほとんどが女性である。



（2）居住年数

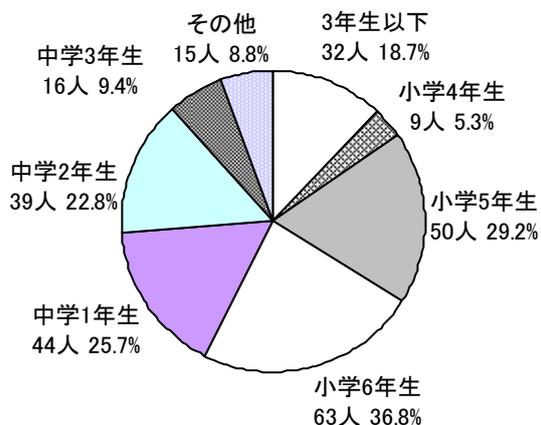
回答者（保護者）の武蔵野市内の居住年数は、「5年～10年未満」（49人、28.7%）、「10年～15年未満」（40人、23.4%）が多い。続いて、「20年以上」（26人、15.2%）、「1年～5年未満」（22人、12.9%）、「15年～20年未満」（18人、10.5%）が多い。「生まれてからずっと」（9人、5.3%）、「1年未満」（5人、2.9%）は少ない。



（3）子どもの学年

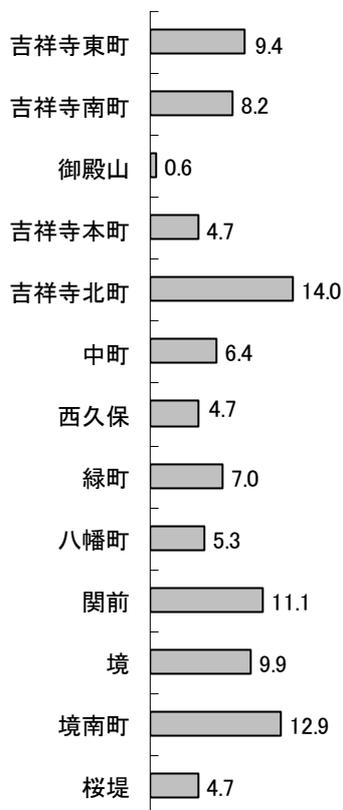
回答者（保護者）の子どもの学年は、「小学6年生」（63人、36.8%）、「小学5年生」（50人、29.2%）、「中学1年生」（44人、25.7%）、「中学2年生」（39人、22.8%）の順となっており、小学5年生～中

学2年生までの子どもがいる人が多い。



(4) 居住区域

回答者（保護者）の市内の居住区域は、「吉祥寺北町」（24人、14.0%）、「吉祥寺東町」（16人、9.4%）、「吉祥寺南町」（14人、8.2%）などの吉祥寺駅周辺と、「境南町」（22人、12.9%）、「関前」（19人、11.1%）、「境」（17人、9.9%）などの武蔵境駅周辺が多い。

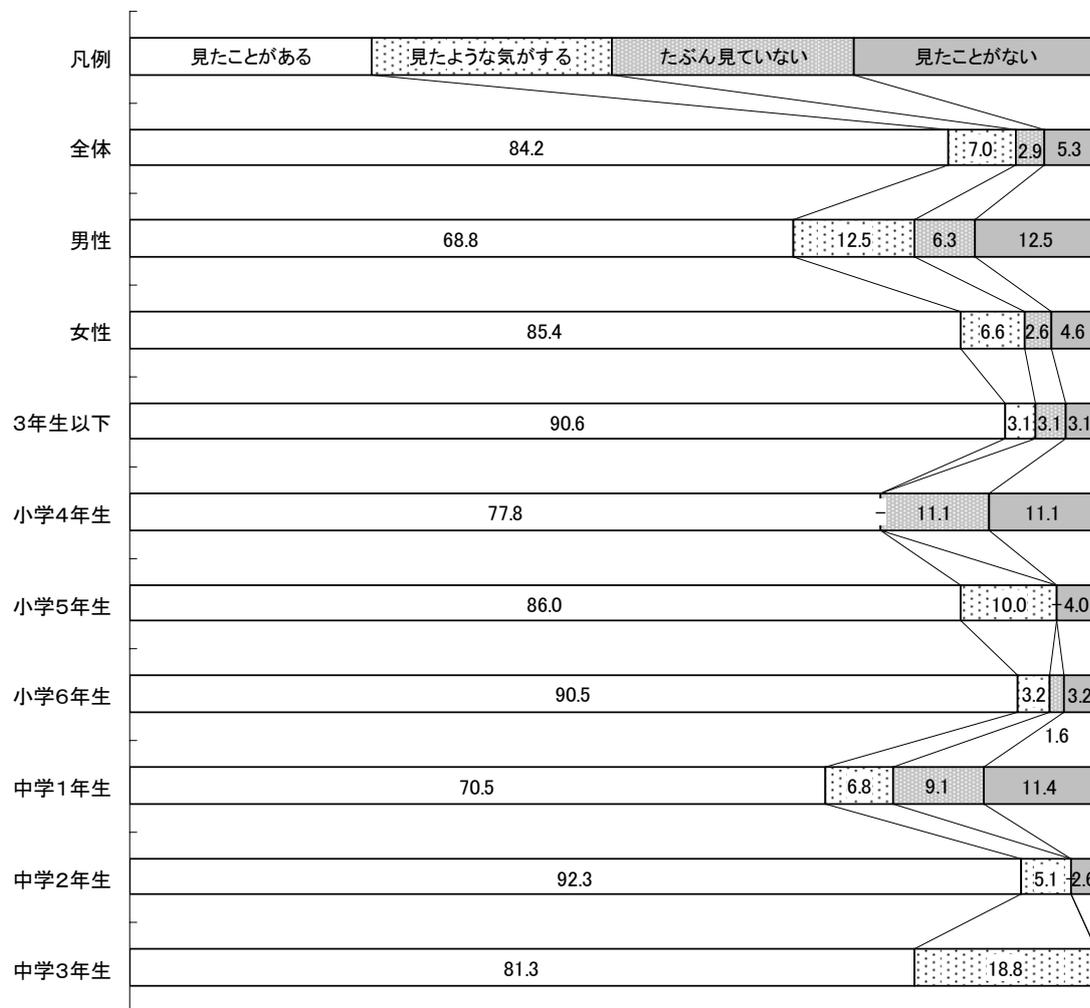


2 「こどもむさしの」に対する保護者の回答

(1) 保護者の認知 (問1)

「こどもむさしの」の認知度は、「見たことがある」が84.2% (144人) で、ほとんどの人が知っている。

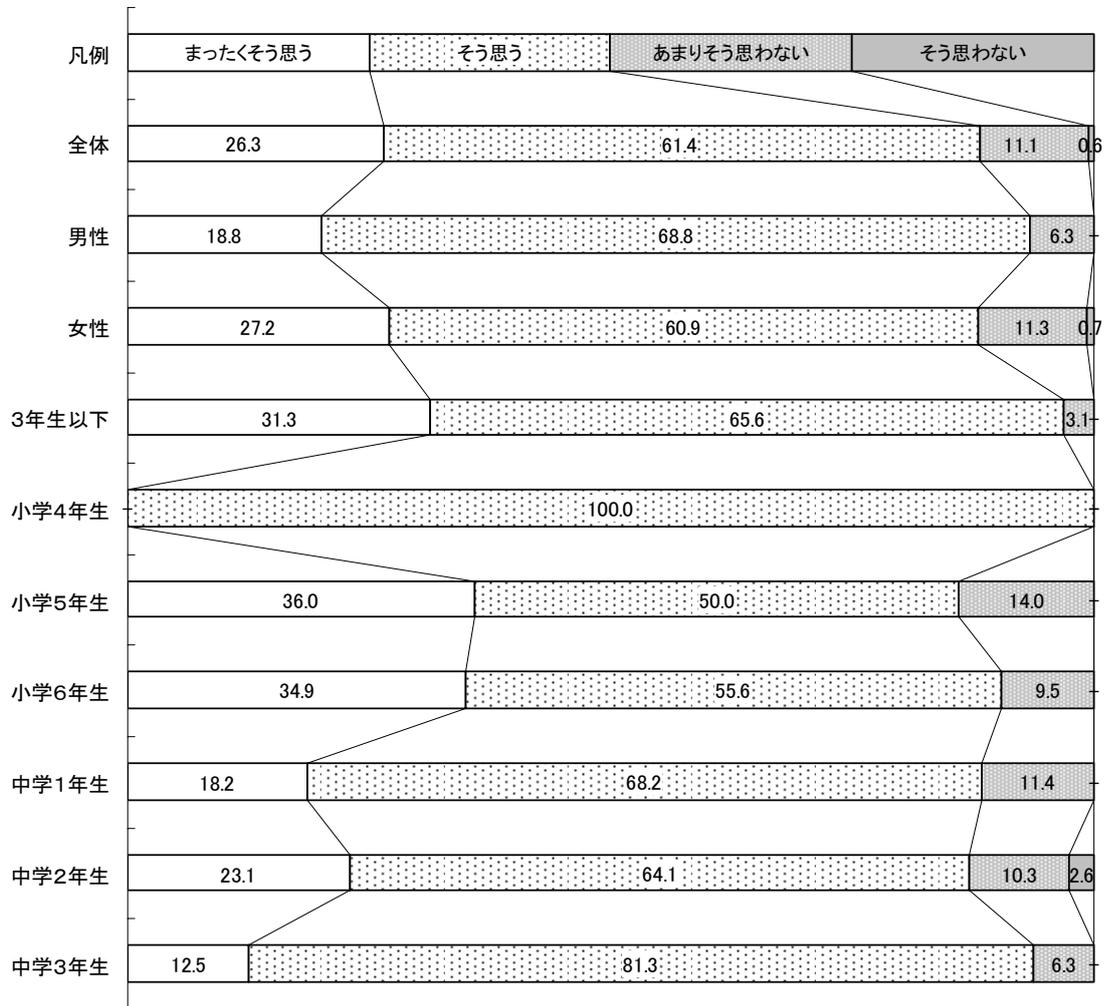
性別で見ると、男性 (68.8%) よりも女性 (85.4%) のほうが認知度は高い。



(2) 保護者からの評価 親しみやすい (問2)

「こどもむさしの」の印象として、「親しみやすい」と思っている(まったくそう思う26.3%+そう思う61.4%)人は8割以上である。

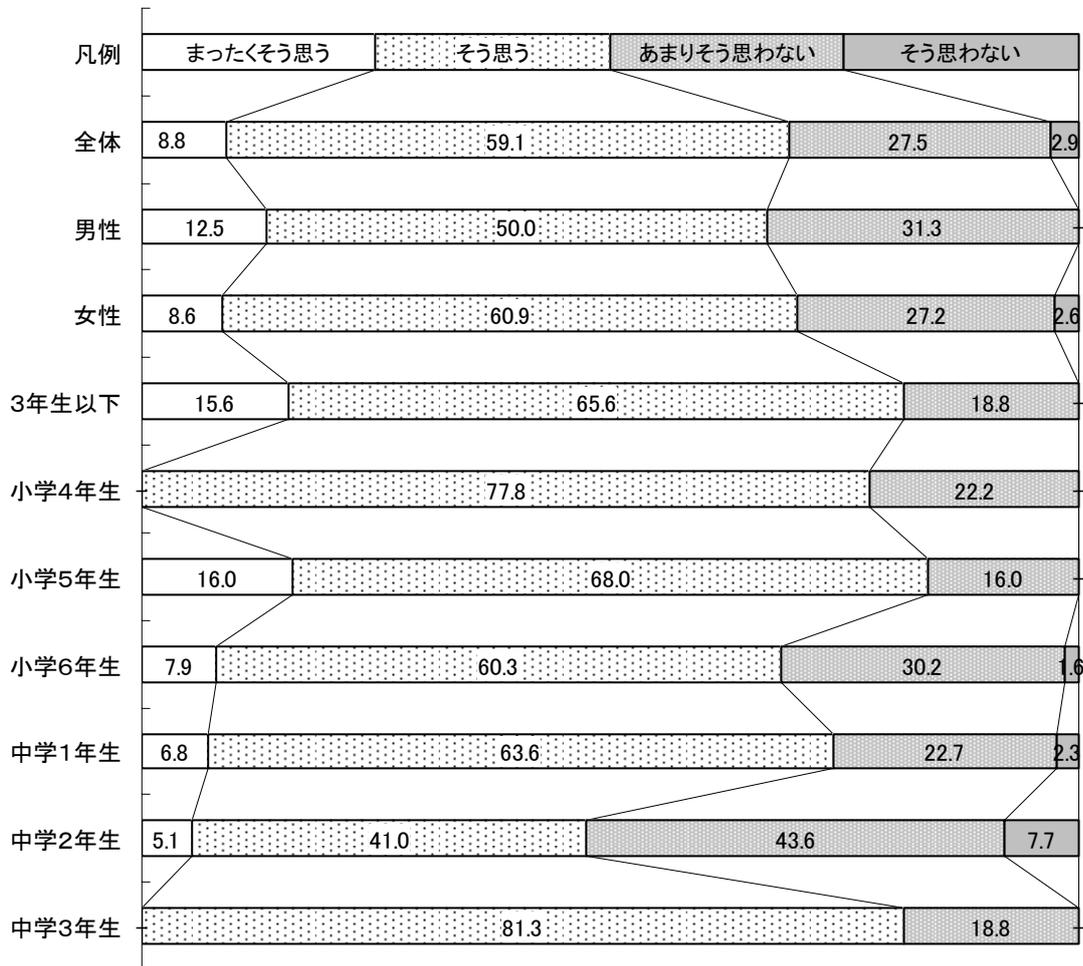
子どもの学年別に見ると、小学5、6年生の子どもがいる人に「まったくそう思う」が多い。



(2) 保護者からの評価 おもしろい (問2)

「こどもむさしの」の印象として、「おもしろい」と思っている（まったくそう思う8.8%+そう思う59.1%）人は7割弱である。

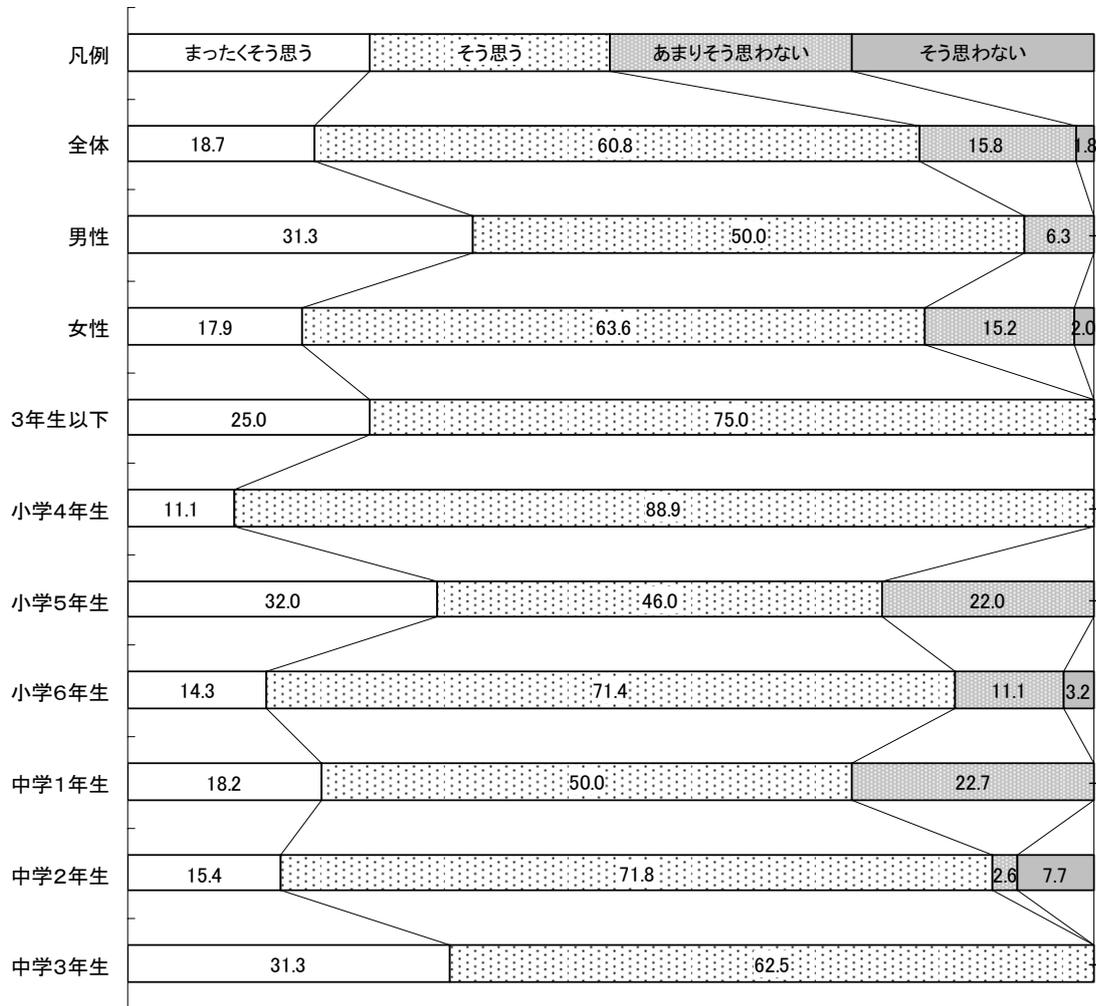
子どもの学年別に見ると、小学5年生の子どもがいる人に「まったくそう思う」が多い。



(3) 保護者からの評価 読みやすい (問2)

「こどもむさしの」の印象として、「読みやすい」と思う(まったくそう思う18.7%+そう思う60.8%)人は8割近くいる。

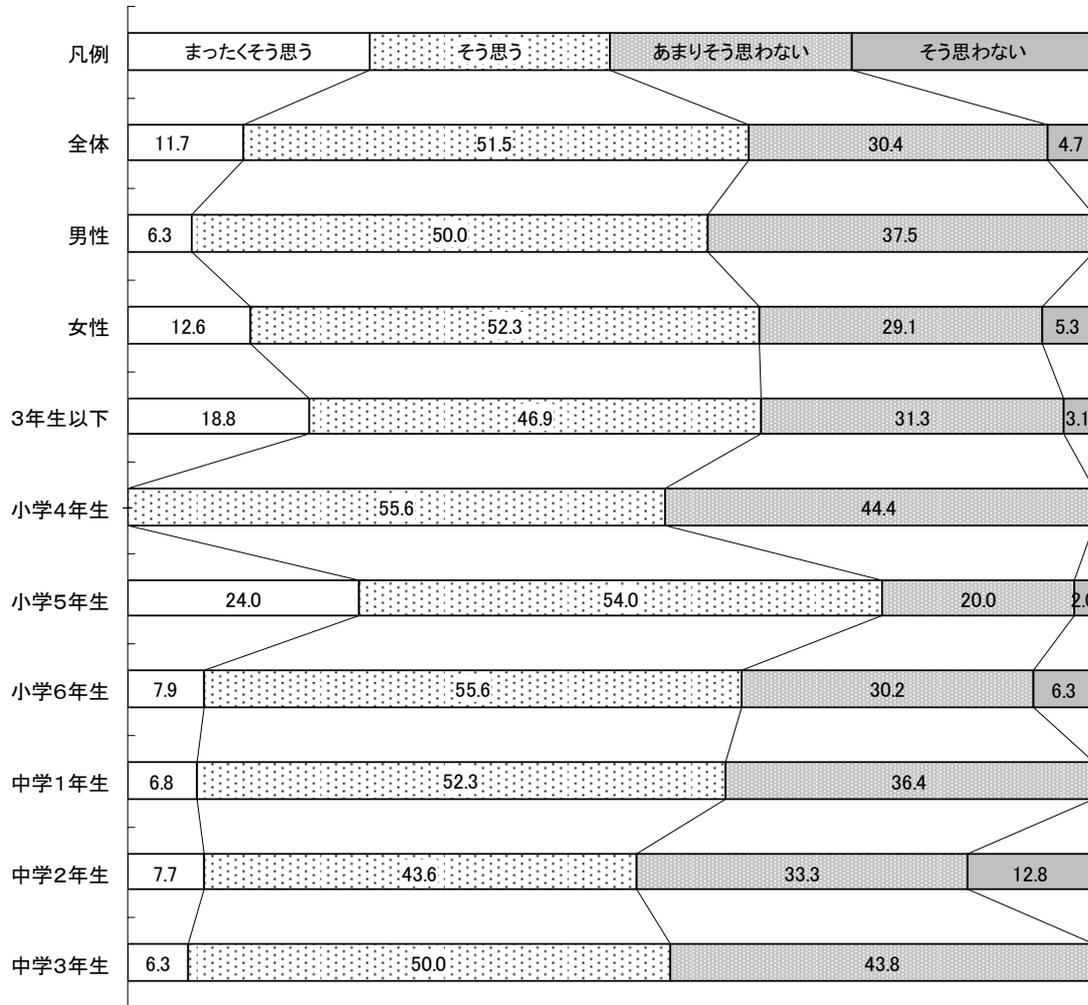
子どもの学年別に見ると、小学5年生と中学3年生の親に、「まったくそう思う」が多い。



(4) 保護者からの評価 子どものとのコミュニケーションに役に立つ (問2)

「こどもむさしの」の印象として、「子どものとのコミュニケーションに役に立ちそう」と思う (まったくそう思う11.7%+そう思う51.5%) 人は6割超となっている。

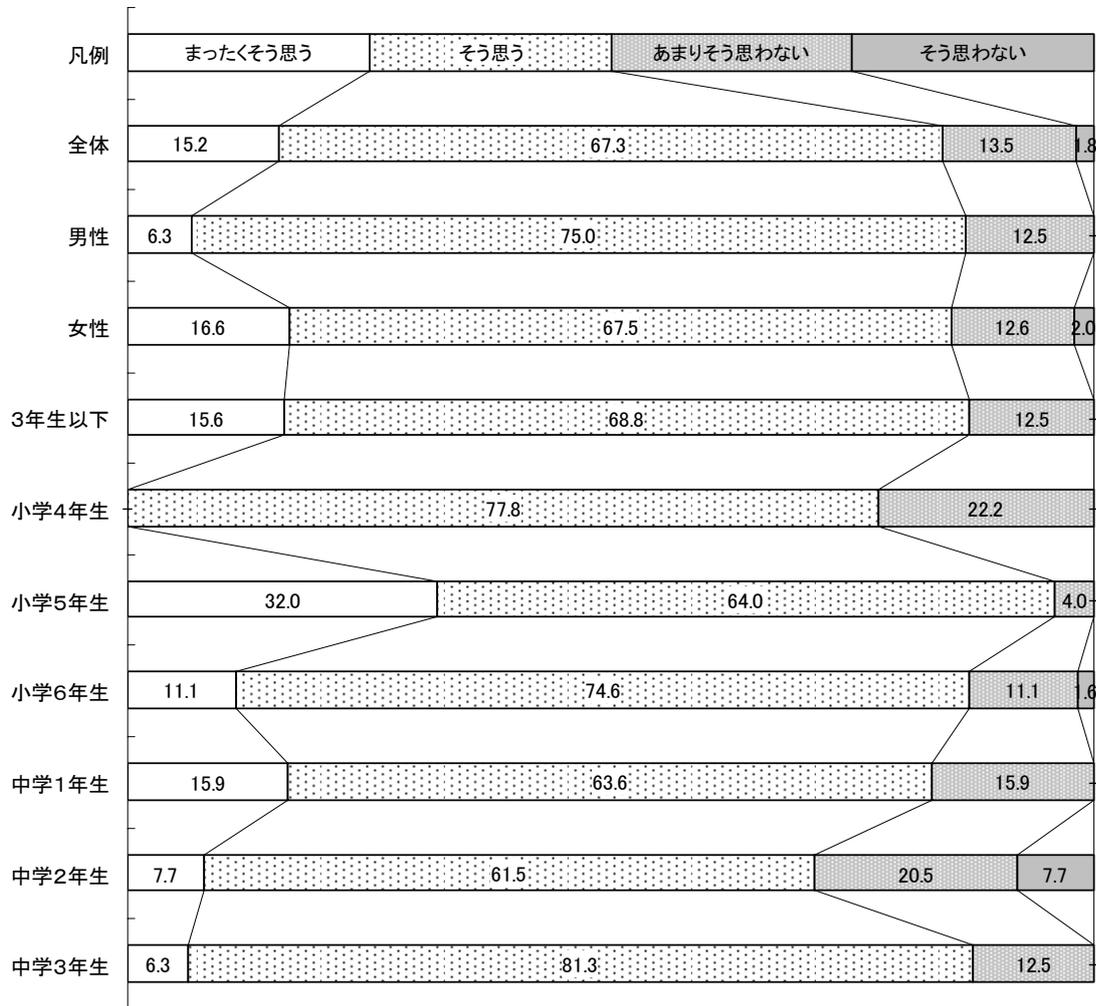
子どもの学年別に見ると、小学5年生の子どもがいる人に、「まったくそう思う」が多い。



(5) 保護者からの評価 子どもに読ませたい(問2)

「こどもむさしの」の印象として、「子どもに読ませたい」と思う(まったくそう思う15.2%+そう思う67.3%)人は8割を超えている。

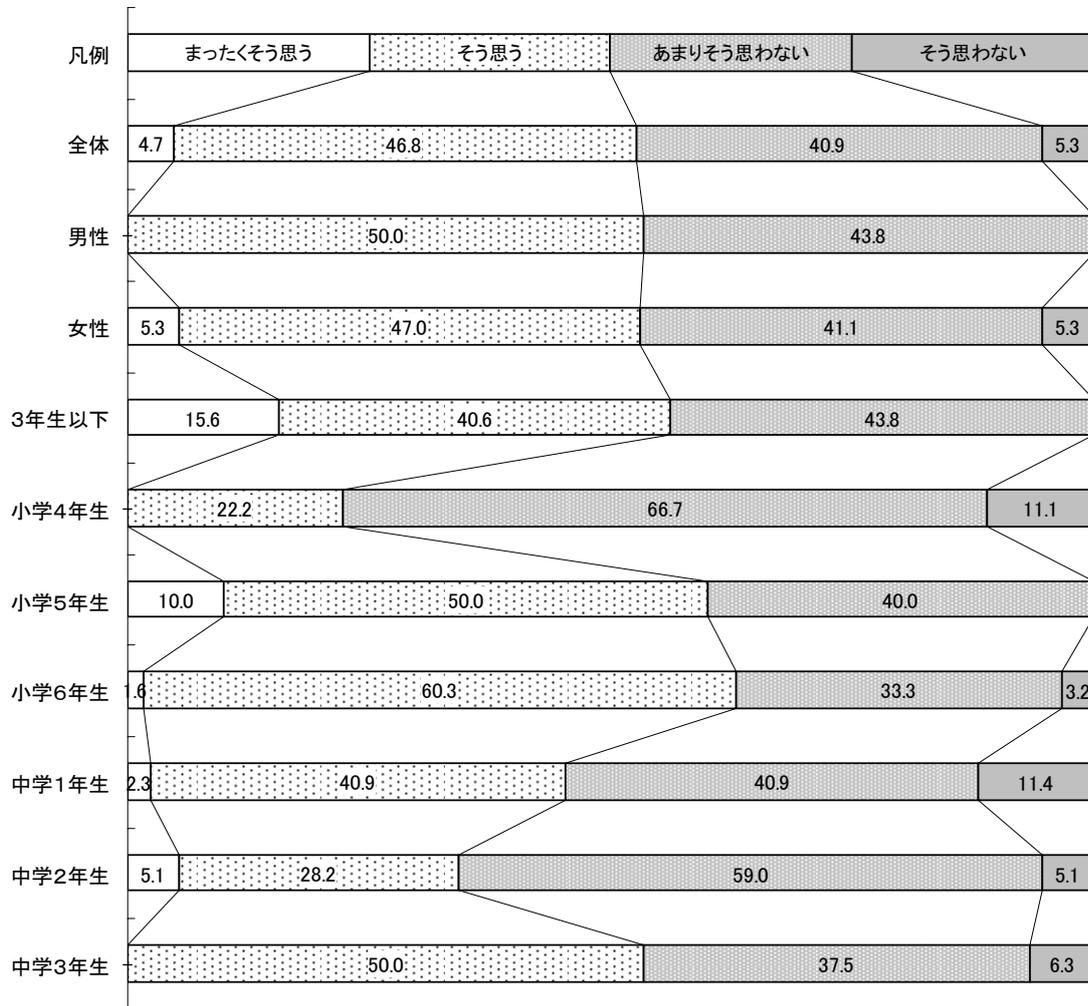
子どもの学年別に見ると、小学5年生の子どもがいる親に、「まったくそう思う」が多い。



(6) 子どもからの印象（保護者の推測） 記事内容に興味を持つだろう（問3）

「こどもむさしの」に子どもが抱く印象として、「記事内容に興味を持つだろう」と思う（まったくそう思う4.7%+そう思う46.8%）人は約半数となっている。

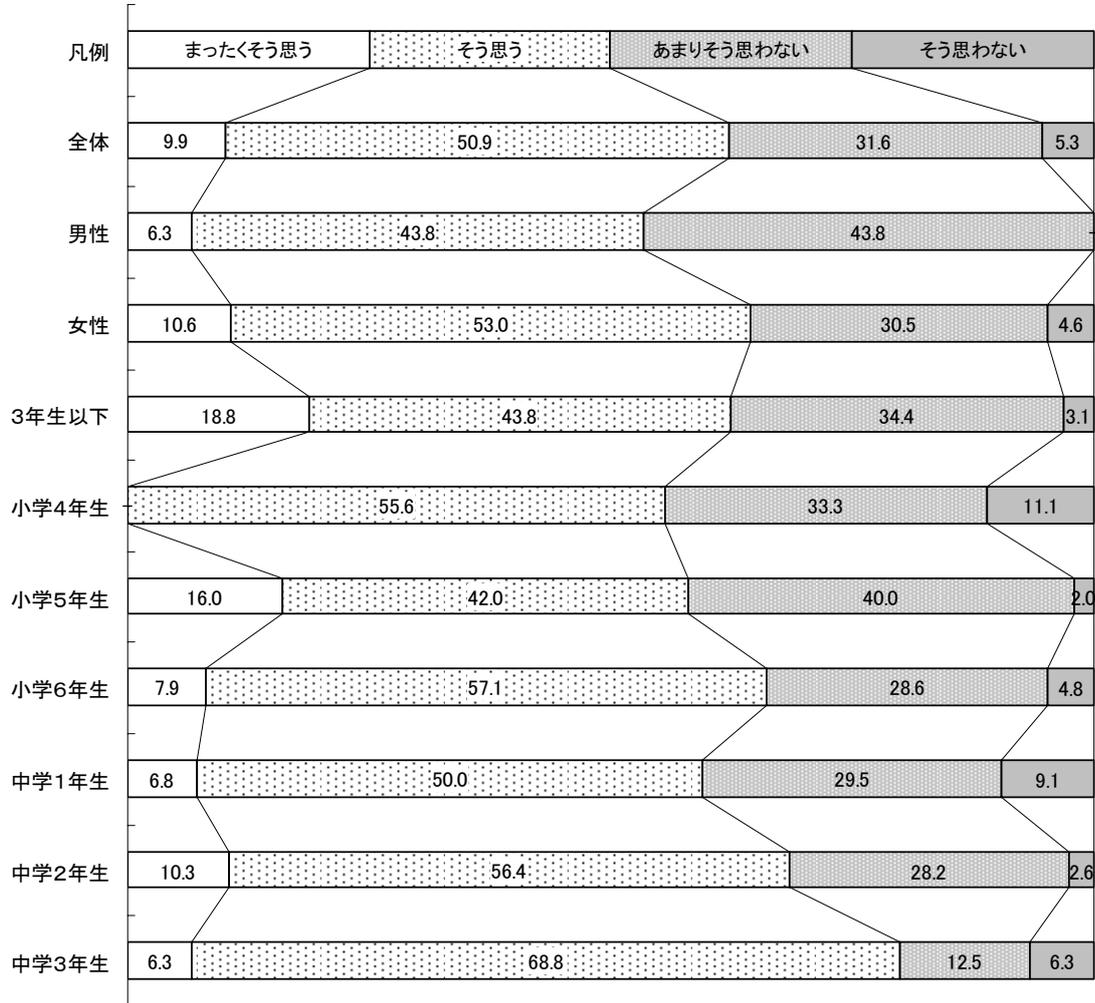
子どもの学年別に見ると、小学5、6年生の保護者は、ほかの世代よりも「そう思う」という人が多い。



(7) 子どもからの印象（保護者の推測） 読みやすいと思う（問3）

「こどもむさしの」に子どもが抱く印象として「読みやすいと思う」（まったくそう思う9.9%+そう思う50.9%）人は約6割となっている。

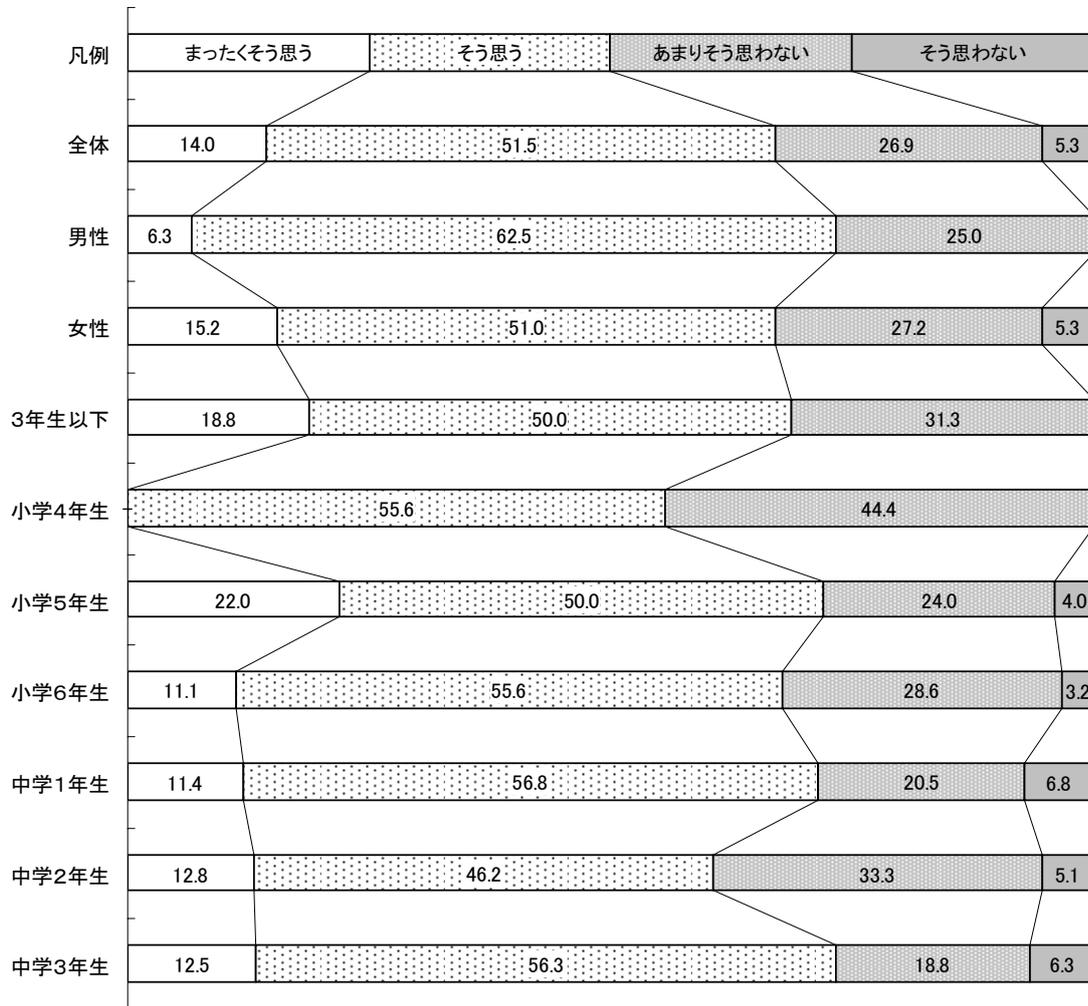
子どもの学年別に見ると、中学3年生の保護者は、ほかの世代よりも、「そう思う」人が多い。



(8) 子どもからの印象（保護者の推測） 地域や市政を知るのに役に立つ（問3）

「こどもむさしの」に子どもが抱く印象として「地域や市政を知るのに役に立つと思う」（まったくそう思う14.0%+そう思う51.5%）人は65%いる。

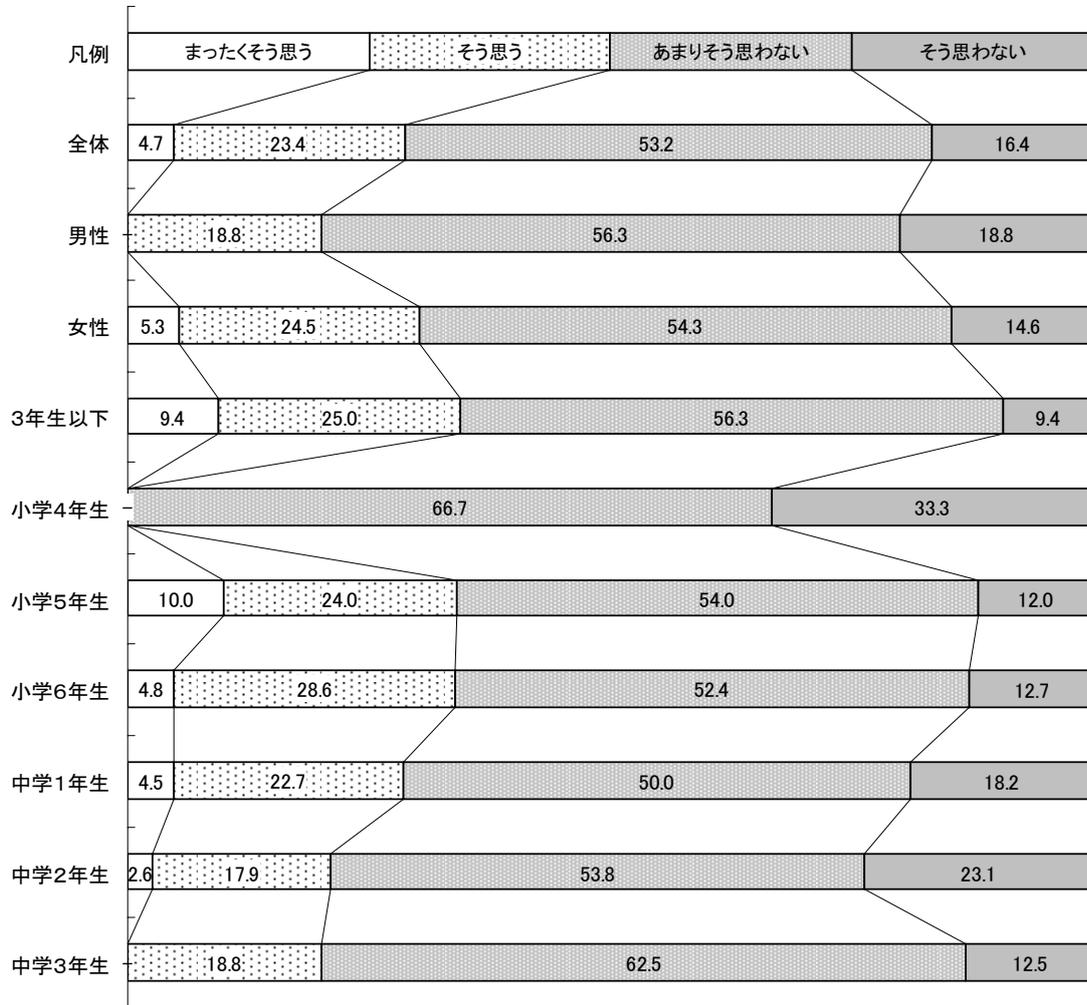
子どもの学年別に見ても、それほど大きな違いはない。



(9) 子どもからの印象（保護者の推測） 積極的に読むだろう（問3）

「こどもむさしの」に子どもが抱く印象として「積極的に読むだろう」と思う（まったくそう思う4.7% + そう思う23.4%）人は3割弱となっており、他の印象に比べて著しく少ない。

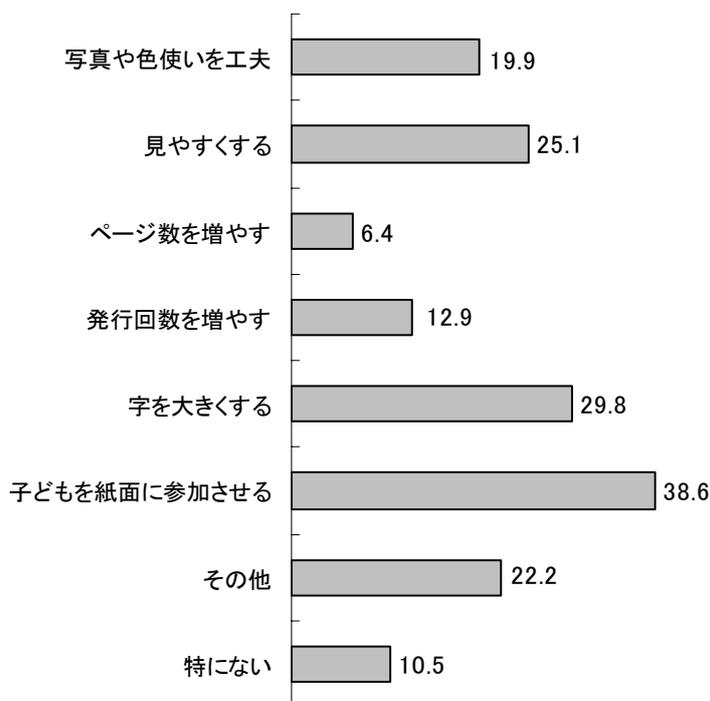
子どもの学年別に見ると、中学2、3年生の保護者で、ほかの世代よりも「そう思う」人が少なくなっている。



(10) 保護者からの発行形態・内容要望（問4）

「こどもむさしの」の改善点としては、「子どもが紙面に参加できる企画を増やす」（66人、38.6%）、
「字を大きくする」（51人、29.8%）への要望が多い。

子どもの学年別に見ると、「字を大きくする」は、小学5、6年生の子どもがいる保護者に多い。中学生の子どもがいる保護者は、小学生の子どもがいる保護者よりも「発行回数を増やす」という要望が少なく、「特にない」という回答が多い。



	総数	写真や色使いを工夫	見やすくする	ページ数を増やす	発行回数を増やす	字を大きくする	子どもを紙面に参加させる	その他	特にない
全体	171	19.9	25.1	6.4	12.9	29.8	38.6	22.2	10.5
男性	16	37.5	31.3	18.8	12.5	25.0	56.3	18.8	6.3
女性	151	18.5	24.5	5.3	13.2	30.5	37.7	21.9	11.3
3年生以下	32	15.6	31.3	9.4	18.8	31.3	31.3	18.8	12.5
小学4年生	9	11.1	44.4	11.1	-	22.2	33.3	22.2	-
小学5年生	50	20.0	34.0	8.0	12.0	40.0	40.0	26.0	4.0
小学6年生	63	22.2	19.0	6.3	17.5	33.3	38.1	12.7	9.5
中学1年生	44	20.5	36.4	6.8	13.6	27.3	36.4	20.5	18.2
中学2年生	39	17.9	12.8	2.6	7.7	20.5	41.0	23.1	12.8
中学3年生	16	12.5	12.5	6.3	6.3	12.5	31.3	25.0	25.0

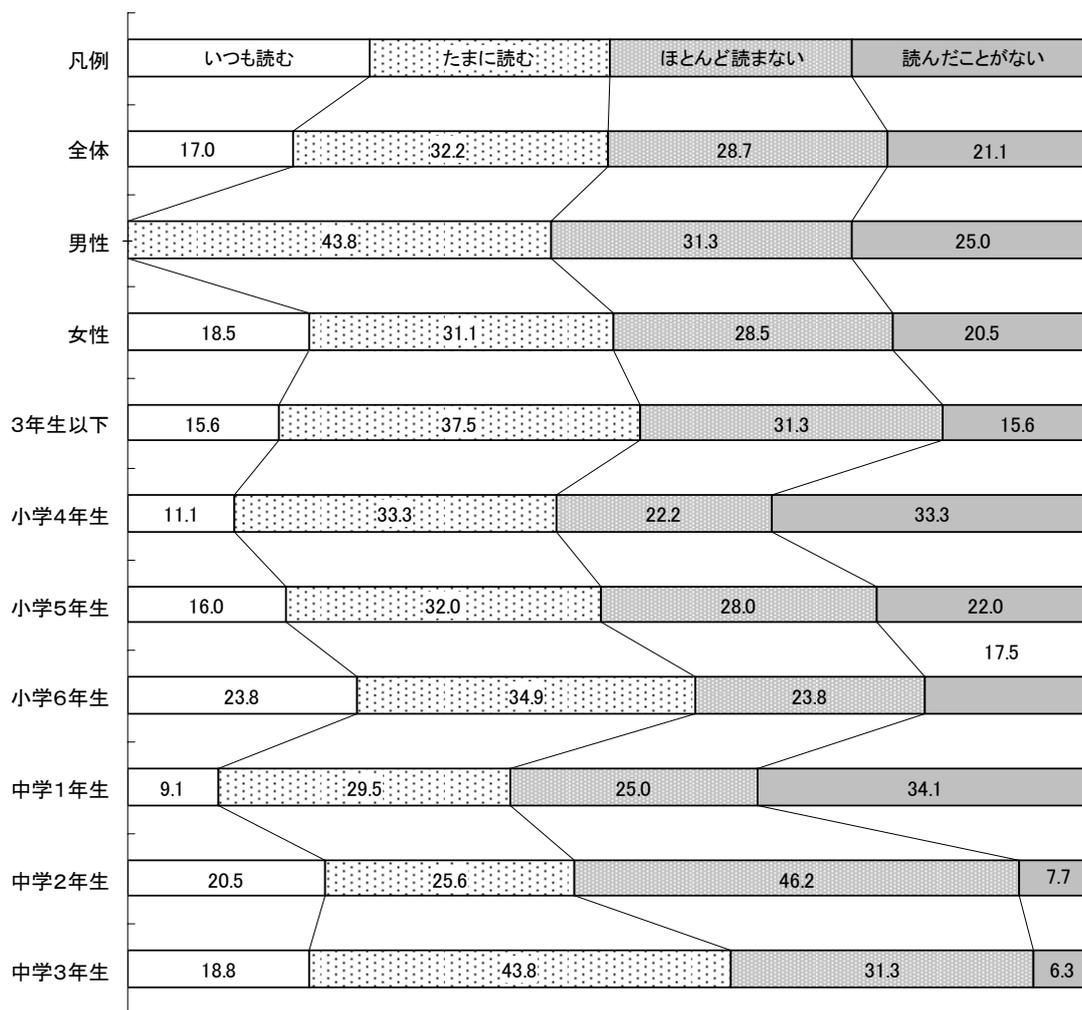
3 「こどもむさしの」子どもの回答

回答者は子ども本人であるが、属性の「子どもの学年」は保護者による記載となっており、子どもが複数いる場合は複数回答となっているため、必ずしも回答した子どもの学年とは一致していない。よって、以下の「学年別」の数値や分析については、あくまでも参考として参照されたい。

(1) 子どもの閲読頻度（問6）

「こどもむさしの」の閲読頻度は、「いつも読んでいる」が17.0%（29人）、「たまに読んでいる」が32.2%（55人）で、合計すると約半数の人が読んでいる。

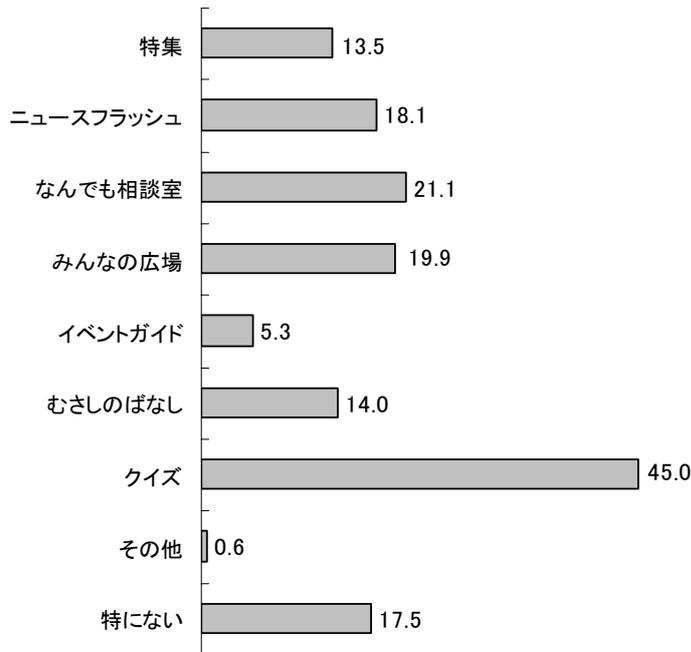
学年別に見ると、小学6年生、中学3年生の閲読率がほかの学年よりもやや高く、中学1、2年生では他の学年に比べて読んでいる人が少ない。



(2) 子どもの興味 (問7)

「こどもむさしの」の中で面白いと思う記事としては、「クイズ」(77人、45.0%)を挙げる人が最も多い。

学年別に見ると、「クイズ」を挙げる人はどの学年でも最も比率が高いが、中学1、2年生では30%台となっており、ほかの学年よりも低い。「ニュースフラッシュ」はほとんどの学年で20%前後となっているが、小学5年生のみ10%と低い数値にとどまっている。また、小学5年生では「特にない」も4%で、他の学年に比べて著しく低くなっている。



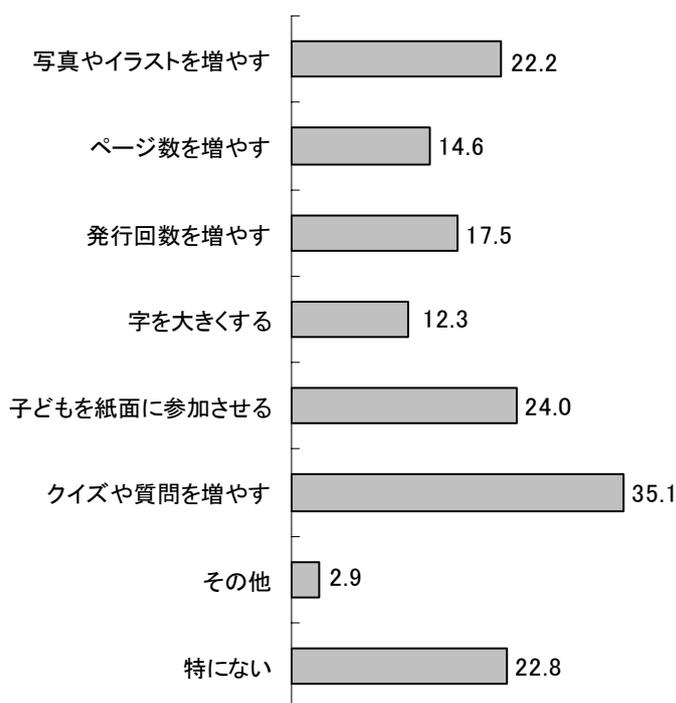
	総数	特集	ニュースフラッシュ	なんでも相談室	みんなの広場	イベントガイド
全体	171	13.5	18.1	21.1	19.9	5.3
男性	16	12.5	31.3	25.0	6.3	6.3
女性	151	12.6	17.2	21.2	21.9	5.3
3年生以下	32	18.8	18.8	18.8	21.9	-
小学4年生	9	-	22.2	33.3	22.2	-
小学5年生	50	12.0	10.0	30.0	22.0	6.0
小学6年生	63	17.5	22.2	22.2	15.9	4.8
中学1年生	44	9.1	20.5	13.6	22.7	4.5
中学2年生	39	7.7	17.9	25.6	23.1	10.3
中学3年生	16	12.5	25.0	12.5	31.3	-

	総数	むさしのばなし	クイズ	その他	特にない
全体	171	14.0	45.0	0.6	17.5
男性	16	6.3	50.0	-	12.5
女性	151	15.2	45.0	0.7	17.9
3年生以下	32	15.6	46.9	-	15.6
小学4年生	9	22.2	44.4	-	22.2
小学5年生	50	16.0	58.0	-	4.0
小学6年生	63	14.3	49.2	-	19.0
中学1年生	44	15.9	31.8	-	22.7
中学2年生	39	10.3	35.9	2.6	28.2
中学3年生	16	6.3	43.8	-	12.5

(10) 子どもの発行形態・内容要望（問8）

「こどもむさしの」の改善点としては、「クイズや質問コーナーを増やす」（60人、35.1%）を挙げる人が最も多い。次いで、「子どもが紙面に参加できる企画を増やす」（41人、24.0%）、「写真やイラストを増やす」（38人、22.2%）が多くなっている。一方で、「特にない」（39人、22.8%）も多い。

学年別に見ると、「クイズや質問コーナーを増やす」という要望は、小学5年生以下で特に多く、中学1、2年生では他の学年に比べて少ない。「子どもが紙面に参加できる企画を増やす」という要望は、小学5年生以上で多くなっている。また、小学6年生では「発行回数を増やす」が他の学年に比べて多い。



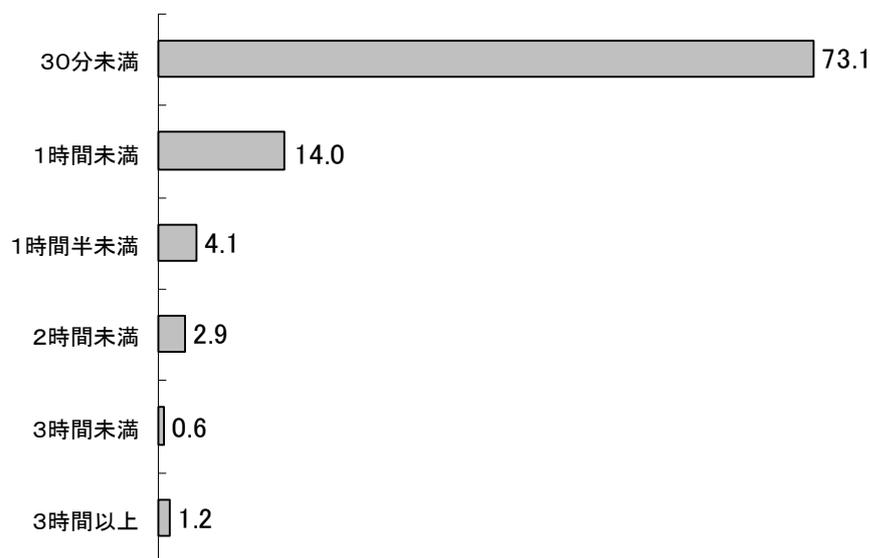
	総数	写真やイラストを増やす	ページ数を増やす	発行回数を増やす	字を大きくする	子どもを紙面に参加させる	クイズや質問を増やす	その他	特にない
全体	171	22.2	14.6	17.5	12.3	24.0	35.1	2.9	22.8
男性	16	37.5	12.5	18.8	12.5	31.3	31.3	-	25.0
女性	151	20.5	14.6	17.2	12.6	23.8	36.4	3.3	21.9
3年生以下	32	18.8	15.6	25.0	15.6	18.8	46.9	3.1	25.0
小学4年生	9	22.2	33.3	11.1	22.2	11.1	55.6	-	33.3
小学5年生	50	26.0	12.0	14.0	14.0	24.0	40.0	4.0	12.0
小学6年生	63	22.2	17.5	25.4	14.3	25.4	38.1	1.6	17.5
中学1年生	44	15.9	15.9	13.6	13.6	31.8	25.0	4.5	31.8
中学2年生	39	25.6	12.8	17.9	12.8	25.6	23.1	2.6	30.8
中学3年生	16	31.3	6.3	12.5	6.3	31.3	37.5	6.3	18.8

4 子どものインターネット利用

(1) 子どものインターネット（PC）閲覧時間（問9）

子どものパソコンによるインターネット閲覧時間は、「30分未満」（125人、73.1%）が圧倒的に多い。時間は長くても「1時間未満」（24人、14.0%）までがほとんどである。

学年別に見ると、中学3年生はほかの世代よりも、「30分以上1時間未満」が多い。

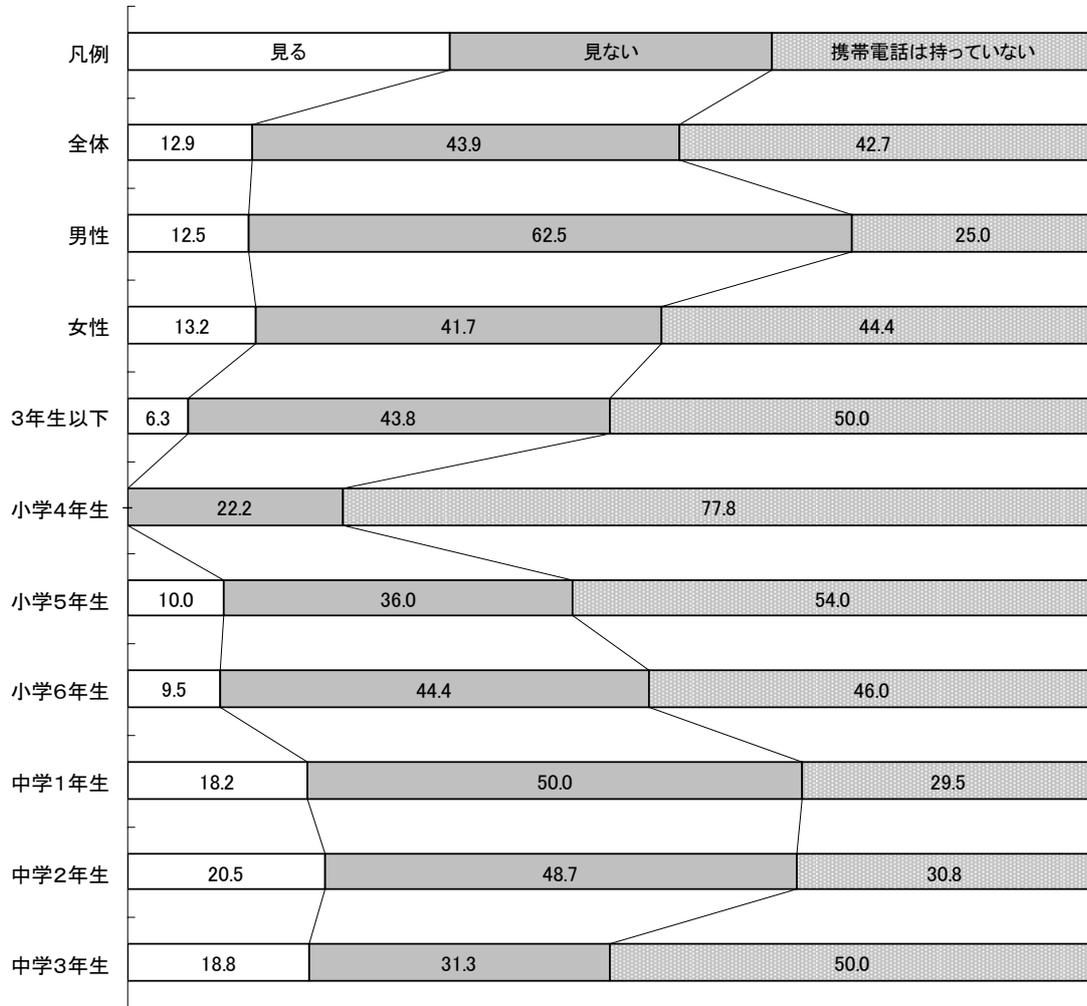


	総数	30分未満	1時間未満	1時間半未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上
全体	171	73.1	14.0	4.1	2.9	0.6	1.2
男性	16	81.3	6.3	-	6.3	-	-
女性	151	72.2	14.6	4.6	2.6	0.7	1.3
3年生以下	32	84.4	9.4	3.1	-	-	-
小学4年生	9	100.0	-	-	-	-	-
小学5年生	50	78.0	6.0	4.0	2.0	-	4.0
小学6年生	63	74.6	17.5	1.6	1.6	-	-
中学1年生	44	59.1	18.2	6.8	2.3	-	4.5
中学2年生	39	71.8	17.9	2.6	5.1	2.6	-
中学3年生	16	62.5	31.3	6.3	-	-	-

(2) 子どものインターネット（携帯電話）利用状況（問10）

子どもの携帯電話によるインターネット利用については、「見る」が12.9%（22人）、「見ない」が43.9%（75人）、また、「携帯電話を持っていない」は42.7%（73人）となっており、8割以上が携帯電話でのインターネットを利用していない。

学年別に見ると、小学6年生以下は「見る」人は1割未満だが、中学1年生以上になると、見る人は2割前後に増えている。

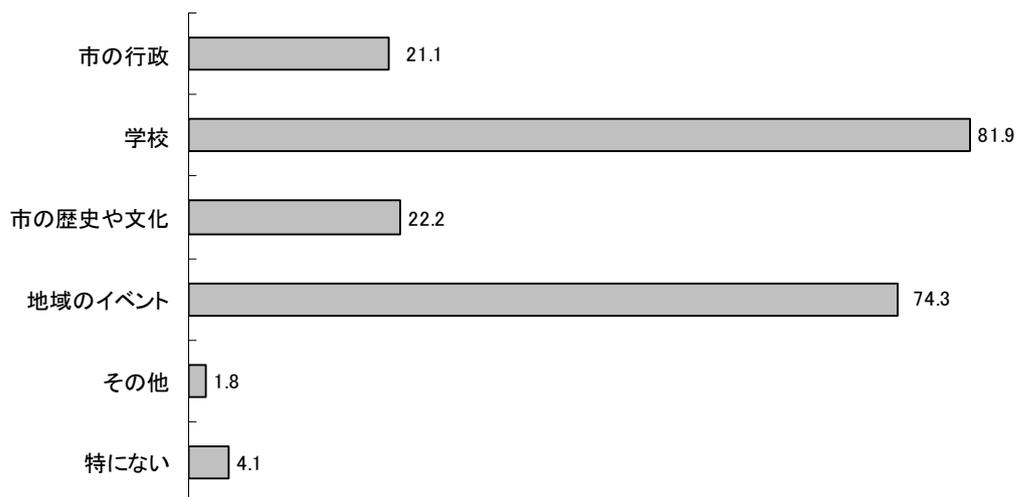


5 武蔵野市の情報に関する保護者の回答

(1) 親子間での市の話題（問12）

武蔵野市に関する親子の話題は、「学校のこと」（140人、81.9%）、「地域のイベントのこと」（127人、74.3%）が圧倒的に多い。

学年別に見ると、「学校のこと」「地域のイベントのこと」は、どの学年でも多いが、「地域のイベントのこと」は特に中学3年生でほかの学年よりも多くなっている。また、「市の歴史や文化」は小学5年生で多く、小学6年生、中学1年生では少なくなっている。

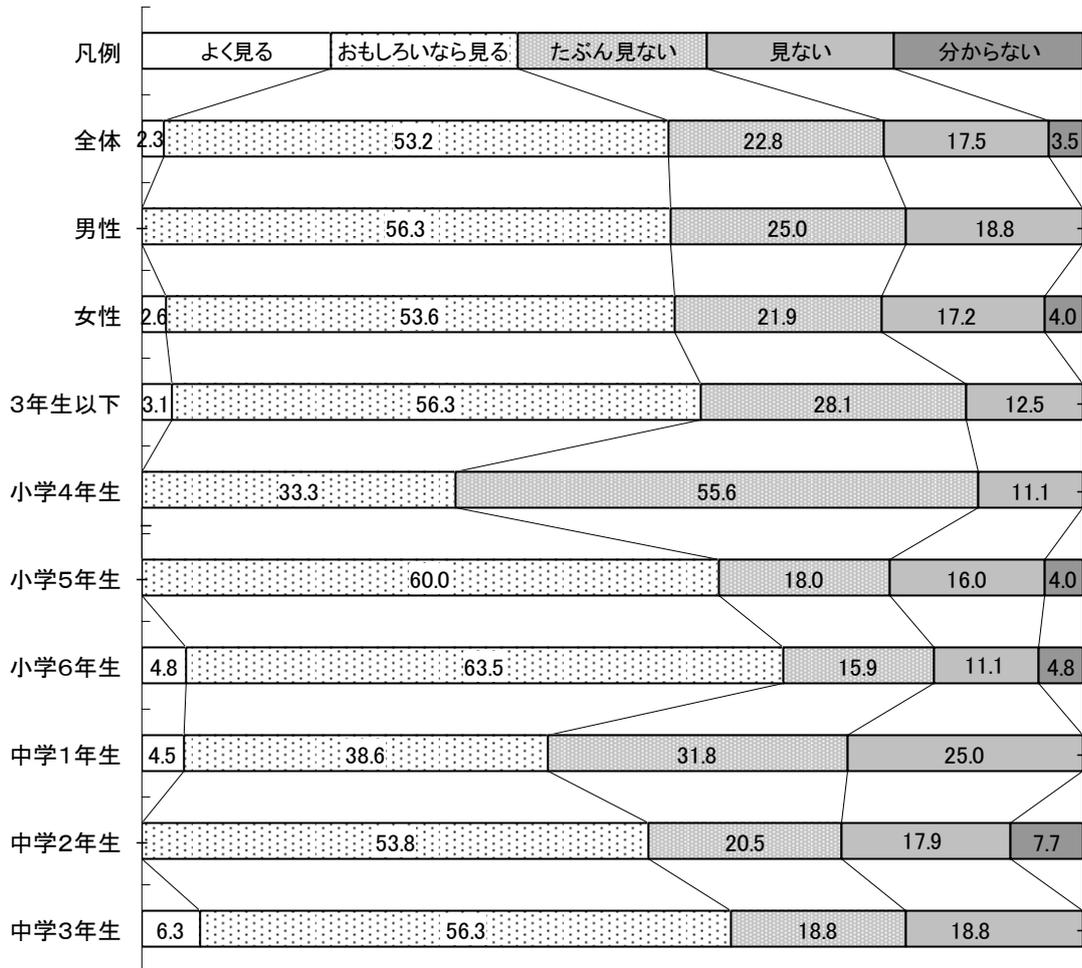


	総数	市の行政	学校	市の歴史や文化	地域のイベント	その他	特にない
全体	171	21.1	81.9	22.2	74.3	1.8	4.1
男性	16	6.3	68.8	62.5	43.8	-	-
女性	151	21.9	83.4	17.2	78.1	2.0	4.6
3年生以下	32	21.9	84.4	15.6	81.3	-	6.3
小学4年生	9	44.4	77.8	22.2	55.6	-	11.1
小学5年生	50	20.0	82.0	36.0	74.0	2.0	-
小学6年生	63	20.6	85.7	14.3	79.4	3.2	6.3
中学1年生	44	22.7	77.3	15.9	68.2	-	4.5
中学2年生	39	23.1	74.4	23.1	76.9	-	2.6
中学3年生	16	18.8	81.3	25.0	87.5	-	-

(2) 子どものキッズページニーズ（保護者の推測）（問13）

武蔵野市ホームページにキッズページを設けた場合、子どもが見るかと思うかどうか、保護者に聞いたところ、「よく見る」という回答はわずかだが、全体の半数以上が「おもしろい情報があるなら見る」（91人、53.2%）と回答している。一方、「たぶん見ない」という回答は22.8%（39人）、「見ない」という回答は17.5%（30人）あり、合計して4割の人が「見ない」と答えている。

子どもの学年別に見ると、小学5、6年生の子どもがいる保護者は、ほかの世代よりも子どもが見ると思っている。



V 属性別クロス結果分析（性別、世代別）

仁科 貞文 委員

1 調査対象者の特徴（問14、問16）

調査回答者（保護者）の性別は男性16人、女性151人（不明4人）で主に母親が回答者である。子どもの学年は小学3年生以下から中学3年生まで各学年で、ほぼ30人～60人となっているが、小学4年と中学3年が9人、16人と比較的少ない（表1）。

（表1）

	該当数	男	女
全体	171	9.4	88.3
小学校3年生以下	32	6.3	93.8
小学校4年生	9	22.2	77.8
小学校5年生	50	12.0	88.0
小学校6年生	63	4.8	95.2
中学校1年生	44	13.6	84.1
中学校2年生	39	7.7	89.7
中学校3年生	16	6.3	93.8

2 「こどもむさしの」の認知・閲読状況

（1）保護者の認知（問1）

保護者の「こどもむさしの」の認知率は、「見たことがある」（84%）、「見たような気がする」（7%）で、併せて9割以上の人がこの広報紙を認知している（表2）。

子どもの学年別では、「中学校1年生」の保護者が、ほかの学年の保護者に比べて少ない（71%）。

（表2）

	該当数	見たことがある	見たような気がする	たぶん見ていない	見たことがない	見た(計)
全体	171	84.2	7.0	2.9	5.3	91.2
男	16	68.8	12.5	6.3	12.5	81.3
女	151	85.4	6.6	2.6	4.6	92.1
小学校3年生以下	32	90.6	3.1	3.1	3.1	93.8
小学校4年生	9	77.8	-	11.1	11.1	77.8
小学校5年生	50	86.0	10.0	-	4.0	96.0
小学校6年生	63	90.5	3.2	1.6	3.2	93.7
中学校1年生	44	70.5	6.8	9.1	11.4	77.3
中学校2年生	39	92.3	5.1	-	2.6	97.4
中学校3年生	16	81.3	18.8	-	-	100.0

（2）子どもの閲読頻度（問6）

子ども本人の「こどもむさしの」の閲読率は、「いつも読んでいる」（17%）、「たまに読んでいる」（32%）で、併せて49%の閲読率である。学年別では、6年生（59%）で最もよく読まれている（表3）。

また、保護者が広報紙を確実に認知している家庭ほど、子ども本人の閲読率（56%）も高くなっている。

(表3)

	該当数	いつも読んで いる	たまに読んで いる	ほとんど読 んでいない	読んだことが ない	読んでいる (計)
全体	171	17.0	32.2	28.7	21.1	49.1
男	16	-	43.8	31.3	25.0	43.8
女	151	18.5	31.1	28.5	20.5	49.7
小学校3年生以下	32	15.6	37.5	31.3	15.6	53.1
小学校4年生	9	11.1	33.3	22.2	33.3	44.4
小学校5年生	50	16.0	32.0	28.0	22.0	48.0
小学校6年生	63	23.8	34.9	23.8	17.5	58.7
中学校1年生	44	9.1	29.5	25.0	34.1	38.6
中学校2年生	39	20.5	25.6	46.2	7.7	46.2
中学校3年生	16	18.8	43.8	31.3	6.3	62.5
問1〔広報紙接触〕						
見たことがある	144	19.4	36.8	27.8	15.3	56.3
見たような気がする	12	-	16.7	50.0	25.0	16.7
たぶん見ていない	5	-	-	40.0	60.0	-
見たことがない	9	-	-	11.1	88.9	-
見た(計)	156	17.9	35.3	29.5	16.0	53.2
見ていない(計)	14	-	-	21.4	78.6	-

3 「こどもむさしの」の評価と読まれ方

(1) 保護者からの評価 (問2)

保護者の目からは、「親しみやすい」(88%)、「子どもに読ませたい」(83%)、「読みやすい」(80%)などと高く評価されている。

「おもしろい」という評価は、中学生よりは小学生の保護者のほうが高いという傾向が見られる(表3)。

(表3)

	該当数	親しみやす い	おもしろい	読みやすい	子どもとのコ ミュニケー ションに役立 ちそう	子どもに読ま せたい
全体	171	87.7	67.8	79.5	63.2	82.5
男	16	87.5	62.5	81.3	56.3	81.3
女	151	88.1	69.5	81.5	64.9	84.1
小学校3年生以下	32	96.9	81.3	100.0	65.6	84.4
小学校4年生	9	100.0	77.8	100.0	55.6	77.8
小学校5年生	50	86.0	84.0	78.0	78.0	96.0
小学校6年生	63	90.5	68.3	85.7	63.5	85.7
中学校1年生	44	86.4	70.5	68.2	59.1	79.5
中学校2年生	39	87.2	46.2	87.2	51.3	69.2
中学校3年生	16	93.8	81.3	93.8	56.3	87.5

(2) 子どもからの印象 (保護者の推測) (問3)

保護者の目から見て、「子どもからどのような印象を受けるか」を間接的に質問している。その結果は、「子どもが地域や市政を知るのに役に立つ」(66%)、「子どもにとって読みやすいと思う」(61%)、「子どもが記事内容に興味を持つだろう」(51%)と評価は高いが、「子どもが積極的に読むだろう」(28%)には多少の距離があるようだ(表4)。

「子どもが記事内容に興味を持つだろう」については、小学校5年生、6年生の保護者が多い(小学校

5年生：60%、6年生：62%）。保護者にとって、「こどもむさしの」の記事内容は、小学校5年生、6年生向けと感じていることが分かる。また、「子どもが積極的に読むだろう」については、学年が高くなるほど数値が低くなることから、中学生は、「こどもむさしの」を積極的に読まないと感じていることが分かる。

(表4)

	該当数	子どもが記事内容に興味を持つだろう	子どもにとって読みやすいと思う	子どもが地域や市政を知るのに役に立つと思う	子どもが積極的に読むだろう
全体	171	51.5	60.8	65.5	28.1
男	16	50.0	50.0	68.8	18.8
女	151	52.3	63.6	66.2	29.8
小学校3年生以下	32	56.3	62.5	68.8	34.4
小学校4年生	9	22.2	55.6	55.6	-
小学校5年生	50	60.0	58.0	72.0	34.0
小学校6年生	63	61.9	65.1	66.7	33.3
中学校1年生	44	43.2	56.8	68.2	27.3
中学校2年生	39	33.3	66.7	59.0	20.5
中学校3年生	16	50.0	75.0	68.8	18.8

(3) 子どもの興味 (問7)

子どもの立場からは、興味を持たれる記事としては、「クイズ」(45%)が際だって高く、そのほかは「なんでも相談室」(21%)、「みんなの広場」(20%)、「ニュースフラッシュ」(18%)などが20%前後となっている(表5)。

小学6年生で、比較的ニュースや特集に興味を持たれているが(22%)、全体的には学年ごとの特徴ある傾向は見られない。

(表5)

	該当数	特集(武蔵野の春を楽しもう)	ニュースフラッシュ	なんでも相談室	みんなの広場	イベントガイド	むか～しむかしのむさしのばなし	クイズ
全体	171	13.5	18.1	21.1	19.9	5.3	14.0	45.0
男	16	12.5	31.3	25.0	6.3	6.3	6.3	50.0
女	151	12.6	17.2	21.2	21.9	5.3	15.2	45.0
小学校3年生以下	32	18.8	18.8	18.8	21.9	-	15.6	46.9
小学校4年生	9	-	22.2	33.3	22.2	-	22.2	44.4
小学校5年生	50	12.0	10.0	30.0	22.0	6.0	16.0	58.0
小学校6年生	63	17.5	22.2	22.2	15.9	4.8	14.3	49.2
中学校1年生	44	9.1	20.5	13.6	22.7	4.5	15.9	31.8
中学校2年生	39	7.7	17.9	25.6	23.1	10.3	10.3	35.9
中学校3年生	16	12.5	25.0	12.5	31.3	-	6.3	43.8

4 「こどもむさしの」の改善提案

(1) 保護者からの発行形態・内容要望 (問4)

保護者からは、「もっと子どもが紙面参加できる企画を増やす」(39%)という情報内容の改善と、「文字を大きくする」(30%)、「もっと見やすくする」(25%)という編集方法の改善が求められている(表6)。

(表6)

	該当数	写真や色使いをもっと工夫する	もっと見やすくする	ページ数を増やす(今は4ページ)	発行回数を増やす(今は年3回)	字を大きくする	もっと子どもが紙面に参加できる企画を増やす
全体	171	19.9	25.1	6.4	12.9	29.8	38.6
男	16	37.5	31.3	18.8	12.5	25.0	56.3
女	151	18.5	24.5	5.3	13.2	30.5	37.7
小学校3年生以下	32	15.6	31.3	9.4	18.8	31.3	31.3
小学校4年生	9	11.1	44.4	11.1	-	22.2	33.3
小学校5年生	50	20.0	34.0	8.0	12.0	40.0	40.0
小学校6年生	63	22.2	19.0	6.3	17.5	33.3	38.1
中学校1年生	44	20.5	36.4	6.8	13.6	27.3	36.4
中学校2年生	39	17.9	12.8	2.6	7.7	20.5	41.0
中学校3年生	16	12.5	12.5	6.3	6.3	12.5	31.3

(2) 子どもの発行形態・内容要望 (問8)

子どもからは、保護者と共通して「もっと子どもが紙面参加できる企画を増やす」(24%)という改善要望が多いが、「文字を大きくする」(12%)については少ない。このほか、「写真やイラストを増やす」(22%)、「クイズや質問コーナーを増やす」(35%)といった要望が多い(表7)。

「クイズや質問コーナーを増やす」は、小学校3年～5年の低学年層に特に要望が多い。

(表7)

	該当数	写真やイラストを増やす	ページ数を増やす(現在は4ページ)	発行回数を増やす(現在は年3回)	字を大きくする	もっと子どもが紙面参加できる企画増やす	クイズや質問コーナーを増やす
全体	171	22.2	14.6	17.5	12.3	24.0	35.1
男	16	37.5	12.5	18.8	12.5	31.3	31.3
女	151	20.5	14.6	17.2	12.6	23.8	36.4
小学校3年生以下	32	18.8	15.6	25.0	15.6	18.8	46.9
小学校4年生	9	22.2	33.3	11.1	22.2	11.1	55.6
小学校5年生	50	26.0	12.0	14.0	14.0	24.0	40.0
小学校6年生	63	22.2	17.5	25.4	14.3	25.4	38.1
中学校1年生	44	15.9	15.9	13.6	13.6	31.8	25.0
中学校2年生	39	25.6	12.8	17.9	12.8	25.6	23.1
中学校3年生	16	31.3	6.3	12.5	6.3	31.3	37.5

5 インターネットの利用状況

(1) 子どものインターネット(PC)閲覧時間(問9)

パソコンでのインターネットの閲覧時間は、30分未満が73%で、利用時間数はそれほど多くはない(表8)。

(表8)

	該当数	30分未満	1時間未満	1時間半未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上
全体	171	73.1	14.0	4.1	2.9	0.6	1.2
男	16	81.3	6.3	-	6.3	-	-
女	151	72.2	14.6	4.6	2.6	0.7	1.3
小学校3年生以下	32	84.4	9.4	3.1	-	-	-
小学校4年生	9	100.0	-	-	-	-	-
小学校5年生	50	78.0	6.0	4.0	2.0	-	4.0
小学校6年生	63	74.6	17.5	1.6	1.6	-	-
中学校1年生	44	59.1	18.2	6.8	2.3	-	4.5
中学校2年生	39	71.8	17.9	2.6	5.1	2.6	-
中学校3年生	16	62.5	31.3	6.3	-	-	-

(2) 子どものインターネット（携帯電話）利用状況（問10）

携帯電話を持っていないこどもが43%おり、また所有者の中でも、携帯でのインターネット閲覧者は少なく、全体の13%である（表9）。

(表9)

	該当数	見る	見ない	携帯電話は 持っていない
全体	171	12.9	43.9	42.7
男	16	12.5	62.5	25.0
女	151	13.2	41.7	44.4
小学校3年生以下	32	6.3	43.8	50.0
小学校4年生	9	-	22.2	77.8
小学校5年生	50	10.0	36.0	54.0
小学校6年生	63	9.5	44.4	46.0
中学校1年生	44	18.2	50.0	29.5
中学校2年生	39	20.5	48.7	30.8
中学校3年生	16	18.8	31.3	50.0

(3) 子どものキッズページニーズ（保護者の推測）（問13）

保護者の目から見て、「市のホームページにキッズページを設けたら、あなたのお子さんはご覧になると思いますか」という問に対して、「おもしろい情報があれば見る」（53%）という回答である。つまり、キッズページのコンテンツ次第ということが分かる（表10）。

(表10)

	該当数	よく見ると思う	おもしろい情報があれば 見ると思う	たぶん見ないと思う	見ないと思う	見ると思う (計)
全体	171	2.3	53.2	22.8	17.5	55.6
男	16	-	56.3	25.0	18.8	56.3
女	151	2.6	53.6	21.9	17.2	56.3
小学校3年生以下	32	3.1	56.3	28.1	12.5	59.4
小学校4年生	9	-	33.3	55.6	11.1	33.3
小学校5年生	50	-	60.0	18.0	16.0	60.0
小学校6年生	63	4.8	63.5	15.9	11.1	68.3
中学校1年生	44	4.5	38.6	31.8	25.0	43.2
中学校2年生	39	-	53.8	20.5	17.9	53.8
中学校3年生	16	6.3	56.3	18.8	18.8	62.5

6 親子間での市の話題（問12）

親子間で武蔵野市に関する話題としては、「学校のこと」（82%）、「地域のイベントのこと」（74%）が主な話題であり、「市の歴史や文化のこと」「市の行政のこと」の話題は20%程度である（表11）。

(表11)

	該当数	市の行政の こと	学校のこと	市の歴史や 文化のこと	地域のイベントの こと
全体	171	21.1	81.9	22.2	74.3
男	16	6.3	68.8	62.5	43.8
女	151	21.9	83.4	17.2	78.1
小学校3年生以下	32	21.9	84.4	15.6	81.3
小学校4年生	9	44.4	77.8	22.2	55.6
小学校5年生	50	20.0	82.0	36.0	74.0
小学校6年生	63	20.6	85.7	14.3	79.4
中学校1年生	44	22.7	77.3	15.9	68.2
中学校2年生	39	23.1	74.4	23.1	76.9
中学校3年生	16	18.8	81.3	25.0	87.5

VI 属性別クロス結果分析（性別、世代別以外）

榎並 利博 委員

1 属性別に見た各設問に対する分析の視点

ここでは、「居住年数」「居住区域」の二つの属性別に各設問に対する調査データを対象とし、特徴的な数値が現れたものについて分析を行った結果について述べる。

なお、この二つの属性を扱うに当たっては、それぞれ下記の点に留意しながら数値を解釈していく必要がある。

(1) 居住年数

「1年未満」と「生まれてからずっと」のサンプルが1桁しか得られていない（表1）。

（表1）

	総数	1年未満	1年～ 5年未満	5年～ 10年未満	10年～ 15年未満	15年～ 20年未満	20年以上	生まれて からずっと
該当数	171	5	22	49	40	18	26	9
%	100.0	2.9	12.9	28.7	23.4	10.5	15.2	5.3

(2) 居住区域

「御殿山」のサンプルが1しかなく、「吉祥寺本町」「西久保」「八幡町」も1桁のサンプルしか得られていない（表2）。

（表2）

	総数	吉祥寺東 町	吉祥寺南 町	御殿山	吉祥寺本 町	吉祥寺北 町	中町	西久保
該当数	171	16	14	1	8	24	11	8
%	100.0	9.4	8.2	0.6	4.7	14.0	6.4	4.7

	総数	緑町	八幡町	関前	境	境南町	桜堤
該当数	171	12	9	19	17	22	8
%	100.0	7.0	5.3	11.1	9.9	12.9	4.7

2 設問ごとの分析結果

設問ごとに特徴的な数値が出現しており、ここでは設問ごとに得られた知見について整理した結果を示す。

(1) 保護者による認知度（問1）

「あなた（保護者）は、同封されている子ども広報「こどもむさしの」（市内の全児童、生徒に学校

を通じて配布または郵送)を見たことがありますか」という設問に対しては「居住1年未満」では6割が見ていない(表3)。

(表3)

	該当数	見たことがある	見たような気がする	たぶん見 ていない	見たこと がない	見た (計)	見ていな い(計)
全体	171	84.2	7.0	2.9	5.3	91.2	8.2
問15[通算居住年数]							
1年未満	5	20.0	20.0	-	60.0	40.0	60.0
1年～5年未満	22	86.4	9.1	-	4.5	95.5	4.5
5年～10年未満	49	81.6	8.2	4.1	6.1	89.8	10.2
10年～15年未満	40	92.5	2.5	2.5	2.5	95.0	5.0
15年～20年未満	18	88.9	11.1	-	-	100.0	-
20年以上	26	88.5	7.7	-	3.8	96.2	3.8
生まれてからずっと	9	66.7	-	22.2	-	66.7	22.2
無回答	2	100.0	-	-	-	100.0	-

(2) 保護者からの評価(問2)

「同封されている「こどもむさしの」を見た印象はいかがでしたか」という設問に対する結果は以下の通り(表4)。

① 親しみやすい

「吉祥寺本町」の4割がそうではないと感じている。

② おもしろい

「吉祥寺本町」の6割以上、「吉祥寺東町」の4割以上がそうではないと感じている。

③ 読みやすい

「吉祥寺本町」の3割以上がそうではないと感じている。

(表4)

	該当数	親しみやすい		おもしろい		読みやすい		子どもとのコミュニケーションに役に立ちそう		子どもに読ませたい	
		そう思う (計)	そう思わ ない (計)	そう思う (計)	そう思わ ない (計)	そう思う (計)	そう思わ ない (計)	そう思う (計)	そう思わ ない (計)	そう思う (計)	そう思わ ない (計)
全体	171	87.7	11.7	67.8	30.4	79.5	17.5	63.2	35.1	82.5	15.2
問17[居住区域]											
吉祥寺東町	16	87.5	12.5	56.3	43.8	75.0	25.0	43.8	56.3	62.5	37.5
吉祥寺南町	14	92.9	7.1	64.3	35.7	78.6	21.4	57.1	42.9	78.6	21.4
御殿山	1	100.0	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-
吉祥寺本町	8	62.5	37.5	37.5	62.5	62.5	37.5	37.5	62.5	75.0	25.0
吉祥寺北町	24	83.3	16.7	70.8	25.0	87.5	8.3	75.0	20.8	87.5	4.2
中町	11	100.0	-	54.5	36.4	72.7	18.2	63.6	27.3	81.8	9.1
西久保	8	75.0	25.0	75.0	25.0	87.5	12.5	75.0	25.0	87.5	12.5
緑町	12	83.3	16.7	75.0	25.0	83.3	8.3	58.3	41.7	83.3	16.7
八幡町	9	77.8	22.2	77.8	22.2	77.8	11.1	77.8	22.2	77.8	22.2
関前	19	89.5	10.5	73.7	26.3	73.7	26.3	73.7	26.3	94.7	5.3
境	17	94.1	-	76.5	17.6	88.2	5.9	70.6	23.5	82.4	11.8
境南町	22	100.0	-	77.3	22.7	86.4	13.6	59.1	40.9	90.9	9.1
桜堤	8	75.0	25.0	62.5	37.5	75.0	25.0	62.5	37.5	87.5	12.5

④ 子どもとのコミュニケーションに役に立ちそう

「吉祥寺本町」の6割以上、「吉祥寺東町」の5割以上がそう思わないと感じている。

⑤ 子どもに読ませたい

「吉祥寺東町」の3割以上がそう思わないと感じている。

(3) 子どもからの印象（保護者の推測）（問3）

「あなたのお子さんは、「こどもむさしの」に対してどのような印象を持つと思いますか」という設問に対する結果は以下の通り（表5）。

① 子どもが記事内容に興味をもつだろう

「吉祥寺本町」の8割以上がそう思わないと感じている。

② 子どもにとって読みやすいと思う

「吉祥寺本町」の6割以上、「西久保」の7割以上がそう思わないと感じている。

③ 子どもが地域や市政を知るのに役に立つと思う

「吉祥寺本町」の10割、「吉祥寺南町」の5割、「緑町」の5割がそう思わないと感じている。

④ 子どもが積極的に読むだろう

概して否定的であるが、「桜堤」の6割以上がそう思うと感じている。

(表5)

	該当数	子どもが記事内容に興味をもつだろう		子どもにとって読みやすいと思う		子どもが地域や市政を知るのに役に立つと思う		子どもが積極的に読むだろう	
		そう思う (計)	そう思わない (計)	そう思う (計)	そう思わない (計)	そう思う (計)	そう思わない (計)	そう思う (計)	そう思わない (計)
全体	171	51.5	46.2	60.8	36.8	65.5	32.2	28.1	69.6
問17〔居住区域〕									
吉祥寺東町	16	56.3	43.8	56.3	43.8	56.3	43.8	18.8	81.3
吉祥寺南町	14	42.9	57.1	64.3	35.7	50.0	50.0	14.3	85.7
御殿山	1	100.0	-	100.0	-	100.0	-	100.0	-
吉祥寺本町	8	12.5	87.5	37.5	62.5	-	100.0	12.5	87.5
吉祥寺北町	24	62.5	33.3	66.7	29.2	75.0	20.8	33.3	62.5
中町	11	45.5	45.5	63.6	27.3	72.7	18.2	18.2	72.7
西久保	8	37.5	62.5	25.0	75.0	87.5	12.5	12.5	87.5
緑町	12	50.0	50.0	66.7	33.3	50.0	50.0	25.0	75.0
八幡町	9	55.6	44.4	77.8	22.2	55.6	44.4	33.3	66.7
関前	19	57.9	42.1	57.9	42.1	78.9	21.1	36.8	63.2
境	17	52.9	41.2	70.6	23.5	76.5	17.6	35.3	58.8
境南町	22	50.0	45.5	63.6	31.8	77.3	18.2	27.3	68.2
桜堤	8	62.5	37.5	62.5	37.5	75.0	25.0	62.5	37.5

(4) 保護者からの発行形態・内容要望（問4）

「こどもむさしの」を、お子さんたちの年齢の児童・生徒に、興味を持って読まれる広報紙とするためには、どのような点に留意すればよいとお考えになりますか」という設問に対する結果は以下の通り（表6）。

「居住年数1年未満」では、ページ数を増やすという要望が強い。

否定的な感じ方の多かった「吉祥寺本町」では、「字を大きくする」と「子どもが紙面参加できる企画増やす」の2項目が特に要望として多くあがっており、この傾向は全般的な傾向と変わらない。

(表6)

	該当数	写真や色 使いをも っと工夫 する	もっと見 やすくす る	ページ数 を増やす (今は4 ページ)	発行回数 を増やす (今は年 3回)	字を大き くする	子どもが 紙面参加 できる企 画増やす
全体	171	19.9	25.1	6.4	12.9	29.8	38.6
問15[通算居住年数]							
1年未満	5	-	-	40.0	20.0	40.0	60.0
1年～5年未満	22	27.3	22.7	9.1	18.2	36.4	31.8
5年～10年未満	49	20.4	22.4	2.0	12.2	30.6	34.7
10年～15年未満	40	12.5	32.5	-	12.5	27.5	47.5
15年～20年未満	18	27.8	16.7	5.6	16.7	22.2	44.4
20年以上	26	23.1	26.9	15.4	7.7	30.8	30.8
生まれてからずっと	9	22.2	44.4	11.1	11.1	33.3	44.4
問17[居住区域]							
吉祥寺東町	16	6.3	18.8	6.3	12.5	18.8	50.0
吉祥寺南町	14	14.3	35.7	-	14.3	28.6	35.7
御殿山	1	-	-	-	100.0	-	-
吉祥寺本町	8	12.5	37.5	-	-	62.5	62.5
吉祥寺北町	24	25.0	25.0	4.2	12.5	37.5	37.5
中町	11	27.3	18.2	-	9.1	45.5	18.2
西久保	8	-	37.5	-	-	12.5	37.5
緑町	12	16.7	25.0	8.3	16.7	8.3	25.0
八幡町	9	22.2	22.2	-	22.2	22.2	44.4
関前	19	31.6	26.3	5.3	10.5	42.1	21.1
境	17	17.6	17.6	11.8	5.9	35.3	58.8
境南町	22	31.8	22.7	18.2	22.7	18.2	50.0
桜堤	8	12.5	37.5	12.5	12.5	37.5	25.0

(5) 子どもの閲読頻度 (問6)

問6の「あなた(お子さん)は、「こどもむさしの」を読んでいますか」という設問に対しては、「居住年数1年未満」では、8割が読んでいない(表7)。

(表7)

	該当数	いつも読 んでいる	たまに読 んでいる	ほとんど 読んでい ない	読んだこ とがない	読んでい る(計)	読んでい ない (計)
全体	171	17.0	32.2	28.7	21.1	49.1	49.7
問15[通算居住年数]							
1年未満	5	-	20.0	-	80.0	20.0	80.0
1年～5年未満	22	27.3	36.4	22.7	13.6	63.6	36.4
5年～10年未満	49	16.3	32.7	28.6	20.4	49.0	49.0
10年～15年未満	40	15.0	32.5	32.5	17.5	47.5	50.0
15年～20年未満	18	11.1	27.8	44.4	16.7	38.9	61.1
20年以上	26	15.4	38.5	26.9	19.2	53.8	46.2
生まれてからずっと	9	22.2	11.1	22.2	44.4	33.3	66.7

(6) 子どもの興味 (問7)

「こどもむさしの」を読んでみて、どの記事がおもしろいと思いますか」という設問に対する結果は以下の通り (表8)。

「吉祥寺南町」はほかの地域に比較して特異な数値を示しており、全般的に人気の高い「クイズ」の比率が低く、「特にない」という回答が4割以上もある。「特集」や「ニュースフラッシュ」にも関心を示していない。

「吉祥寺本町」は特に「クイズ」の回答比率が高い (75%)。

(表8)

	該当数	特集(武蔵野の春を楽しむ)	ニュースフラッシュ	なんでも相談室	みんなの広場	イベントガイド	むか～しむかしのむさしのばなし	クイズ	特にない
全体	171	13.5	18.1	21.1	19.9	5.3	14.0	45.0	17.5
問17〔居住区域〕									
吉祥寺東町	16	-	18.8	25.0	-	-	6.3	56.3	18.8
吉祥寺南町	14	-	-	14.3	21.4	-	14.3	28.6	42.9
御殿山	1	100.0	100.0	100.0	-	-	100.0	-	-
吉祥寺本町	8	-	37.5	-	-	12.5	12.5	75.0	-
吉祥寺北町	24	29.2	16.7	20.8	41.7	16.7	12.5	37.5	16.7
中町	11	-	27.3	9.1	18.2	-	-	36.4	27.3
西久保	8	-	12.5	12.5	12.5	-	-	50.0	37.5
緑町	12	8.3	25.0	25.0	8.3	8.3	41.7	50.0	8.3
八幡町	9	22.2	22.2	33.3	22.2	-	11.1	44.4	11.1
関前	19	10.5	15.8	21.1	21.1	5.3	21.1	36.8	5.3
境	17	17.6	23.5	29.4	29.4	-	5.9	52.9	23.5
境南町	22	13.6	13.6	27.3	22.7	4.5	18.2	50.0	13.6
桜堤	8	25.0	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	50.0	12.5

(7) 子どもの発行形態・内容要望 (問8)

「これから「こどもむさしの」のどのような点を変えてほしいと思いますか」という設問に対する結果は以下の通り (表9)。

居住年数が多いほど、「写真やイラストを増やす」のニーズが強い傾向がある。

居住年数が少ないほど、「もっと子どもが紙面に参加できる企画を増やす」のニーズが強い傾向がある。

「吉祥寺本町」では、特に「字を大きくする」という要望が強い。

「境」では、特に「クイズや質問コーナーを増やす」への要望が強い。

(表9)

	該当数	写真やイラストを増やす	ページ数を増やす(現在4ページ)	発行回数を増やす(現在は年3回)	字を大きくする	子どもが紙面参加できる企画増やす	クイズや質問コーナーを増やす
全体	171	22.2	14.6	17.5	12.3	24.0	35.1
問15[通算居住年数]							
1年未満	5	-	20.0	20.0	-	20.0	40.0
1年～5年未満	22	18.2	9.1	18.2	-	40.9	22.7
5年～10年未満	49	18.4	16.3	14.3	16.3	30.6	30.6
10年～15年未満	40	22.5	15.0	17.5	12.5	12.5	40.0
15年～20年未満	18	16.7	-	16.7	5.6	22.2	22.2
20年以上	26	38.5	23.1	19.2	19.2	23.1	53.8
生まれてからずっと	9	22.2	11.1	22.2	22.2	11.1	44.4
問17[居住区域]							
吉祥寺東町	16	18.8	6.3	-	-	12.5	25.0
吉祥寺南町	14	28.6	28.6	7.1	-	42.9	42.9
御殿山	1	-	100.0	100.0	-	-	-
吉祥寺本町	8	25.0	12.5	12.5	62.5	37.5	25.0
吉祥寺北町	24	20.8	4.2	25.0	12.5	45.8	33.3
中町	11	9.1	9.1	9.1	18.2	9.1	27.3
西久保	8	12.5	12.5	25.0	-	25.0	25.0
緑町	12	33.3	8.3	33.3	-	16.7	33.3
八幡町	9	11.1	-	22.2	11.1	22.2	33.3
関前	19	36.8	5.3	10.5	15.8	5.3	36.8
境	17	17.6	17.6	11.8	29.4	35.3	64.7
境南町	22	18.2	22.7	22.7	4.5	13.6	36.4
桜堤	8	25.0	50.0	25.0	12.5	25.0	25.0

(8) 子どものインターネット(PC)閲覧時間(問9)

「あなたは、インターネット(パソコン)を一日平均どのくらいご覧になっていますか」という設問に対する結果は以下の通り(表10)。

「居住1年未満」「居住5～10年未満」「居住20年以上」にヘビーユーザが多い。

「吉祥寺北町」と「境」にヘビーユーザが多い。

(表10)

	該当数	30分未満	1時間未満	1時間半未満	2時間未満	3時間未満	3時間以上
全体	171	73.1	14.0	4.1	2.9	0.6	1.2
問15[通算居住年数]							
1年未満	5	40.0	20.0	-	-	20.0	-
1年～5年未満	22	90.9	9.1	-	-	-	-
5年～10年未満	49	71.4	10.2	4.1	4.1	-	2.0
10年～15年未満	40	80.0	10.0	5.0	2.5	-	-
15年～20年未満	18	50.0	33.3	11.1	-	-	-
20年以上	26	80.8	11.5	3.8	-	-	3.8
生まれてからずっと	9	44.4	33.3	-	22.2	-	-
問17[居住区域]							
吉祥寺東町	16	75.0	25.0	-	-	-	-
吉祥寺南町	14	71.4	7.1	7.1	7.1	-	-
御殿山	1	100.0	-	-	-	-	-
吉祥寺本町	8	62.5	12.5	-	-	-	-
吉祥寺北町	24	50.0	29.2	-	8.3	-	8.3
中町	11	100.0	-	-	-	-	-
西久保	8	50.0	25.0	12.5	12.5	-	-
緑町	12	83.3	8.3	8.3	-	-	-
八幡町	9	77.8	-	11.1	-	-	-
関前	19	73.7	15.8	5.3	-	-	-
境	17	82.4	5.9	5.9	-	5.9	-
境南町	22	77.3	13.6	4.5	4.5	-	-
桜堤	8	75.0	12.5	-	-	-	-

(9) こどものインターネット（携帯電話）利用状況（問10）

「あなたは携帯電話でインターネット情報を見ることがありますか」という設問に対する結果は以下の通り（表11）。

「居住20年以上」では見る比率が特に低い（4%）。
持っていないという回答は地域によってかなりばらつき（2～7割）がある。

（表11）

	該当数	見る	見ない	携帯電話は持っていない
全体	171	12.9	43.9	42.7
問15〔通算居住年数〕				
1年未満	5	20.0	60.0	20.0
1年～5年未満	22	18.2	40.9	40.9
5年～10年未満	49	16.3	36.7	44.9
10年～15年未満	40	10.0	40.0	50.0
15年～20年未満	18	16.7	61.1	22.2
20年以上	26	3.8	53.8	42.3
生まれてからずっと	9	11.1	33.3	55.6
問17〔居住区域〕				
吉祥寺東町	16	18.8	43.8	37.5
吉祥寺南町	14	21.4	21.4	57.1
御殿山	1	-	-	100.0
吉祥寺本町	8	12.5	37.5	50.0
吉祥寺北町	24	16.7	54.2	25.0
中町	11	-	54.5	45.5
西久保	8	-	25.0	75.0
緑町	12	8.3	41.7	50.0
八幡町	9	22.2	55.6	22.2
関前	19	5.3	52.6	42.1
境	17	17.6	29.4	52.9
境南町	22	18.2	40.9	40.9
桜堤	8	-	75.0	25.0

(10) 親子間での市の話題（問12）

「あなたは、武蔵野市の以下のことについて、お子さんと話題にしたことがありますか」という設問に対する結果は以下の通り（表12）。

「居住1年未満」では「地域のイベントのこと」の数値が低く、「特にない」という回答が多くなっている。

「市の歴史や文化のこと」について、「吉祥寺本町」と「境」で低い数値を示すのに対し、「八幡町」と「緑町」では高い数値を示している。

(表12)

	該当数	市の行政 のこと	学校のこ と	市の歴史 や文化の こと	地域のイ ベントの こと	特にな い
全体	171	21.1	81.9	22.2	74.3	4.1
問15〔通算居住年数〕						
1年未満	5	-	80.0	20.0	40.0	20.0
1年～5年未満	22	13.6	77.3	27.3	81.8	4.5
5年～10年未満	49	16.3	79.6	24.5	69.4	6.1
10年～15年未満	40	25.0	85.0	20.0	85.0	2.5
15年～20年未満	18	16.7	77.8	16.7	83.3	5.6
20年以上	26	26.9	88.5	19.2	61.5	-
生まれてからずっと	9	33.3	88.9	22.2	77.8	-
問17〔居住区域〕						
吉祥寺東町	16	31.3	75.0	18.8	68.8	6.3
吉祥寺南町	14	28.6	85.7	21.4	85.7	-
御殿山	1	100.0	-	100.0	-	-
吉祥寺本町	8	12.5	62.5	25.0	75.0	-
吉祥寺北町	24	12.5	70.8	8.3	79.2	8.3
中町	11	9.1	81.8	36.4	45.5	9.1
西久保	8	12.5	87.5	25.0	87.5	-
緑町	12	25.0	100.0	41.7	83.3	-
八幡町	9	22.2	77.8	55.6	66.7	-
関前	19	21.1	78.9	31.6	84.2	5.3
境	17	23.5	94.1	-	58.8	5.9
境南町	22	18.2	90.9	13.6	72.7	4.5
桜堤	8	12.5	87.5	12.5	100.0	-

(11) 子どものキッズページニーズ（保護者の推測）（問13）

「市のホームページに「キッズページ（子ども向けページ）」を設けたら、あなたのお子さんはご覧になると思いますか」という設問に対する結果は以下の通り（表13）。

全体として半数ずつだが、「居住1年未満」が肯定的である。

八幡町と境南町に肯定的な回答が多い。

(表13)

	該当数	よく見ると 思う	おもしろ い情報が あれば見 ると思う	たぶん見 ないと思 う	見ないと 思う	分からな い	見ると思 う(計)	見ないと 思う (計)
全体	171	2.3	53.2	22.8	17.5	3.5	55.6	40.4
問15[通算居住年数]								
1年未満	5	-	80.0	-	-	20.0	80.0	-
1年～5年未満	22	-	45.5	31.8	13.6	9.1	45.5	45.5
5年～10年未満	49	4.1	51.0	20.4	20.4	2.0	55.1	40.8
10年～15年未満	40	2.5	62.5	12.5	17.5	5.0	65.0	30.0
15年～20年未満	18	-	50.0	22.2	27.8	-	50.0	50.0
20年以上	26	-	57.7	26.9	15.4	-	57.7	42.3
生まれてからずっと	9	11.1	22.2	66.7	-	-	33.3	66.7
問17[居住区域]								
吉祥寺東町	16	-	56.3	6.3	37.5	-	56.3	43.8
吉祥寺南町	14	-	50.0	21.4	14.3	14.3	50.0	35.7
御殿山	1	-	100.0	-	-	-	100.0	-
吉祥寺本町	8	-	62.5	-	25.0	-	62.5	25.0
吉祥寺北町	24	-	50.0	25.0	20.8	4.2	50.0	45.8
中町	11	-	45.5	18.2	27.3	9.1	45.5	45.5
西久保	8	-	50.0	37.5	12.5	-	50.0	50.0
緑町	12	-	50.0	33.3	16.7	-	50.0	50.0
八幡町	9	-	66.7	33.3	-	-	66.7	33.3
関前	19	10.5	36.8	31.6	15.8	5.3	47.4	47.4
境	17	-	58.8	23.5	17.6	-	58.8	41.2
境南町	22	-	68.2	22.7	9.1	-	68.2	31.8
桜堤	8	25.0	37.5	25.0	-	12.5	62.5	25.0

3 分析の結果

全体として「こどもむさしの」は認知されているが、その意義については問題があり、特に7割の親が「子どもは積極的に読まない」と回答している。また、「吉祥寺本町」を中心としてかなり否定的なとらえ方が多い。

旧住民は「写真やイラスト」を求め、新住民は「子どもの紙面参加」を求めるという傾向があり、改善方向についてもばらつきがある。比較的ニーズの高いクイズを増やしても、本来の発行趣旨に合うかどうか疑問である。

子どものいる親は、子どもに関する情報入手意欲が非常に強いため、「こどもむさしの」をあからさまに否定する意見はあまり見られないが、その存在意義、配布方法、情報内容、年齢に応じたテーマなど多くの疑問を持っている。キッズページについてもそうであるが、学校の教材として使わない限り「こどもむさしの」を有効に生かすことはできないのではないと思われる。

行政の仕組みや郷土を知るための副教材として、教育委員会とも連携を取った情報提供の在り方が求められる。

VII 「親子間での市の話題」と他項目とのクロス結果

川上 和久 座長

1 はじめに

項目間クロス集計を行うに際し、「問9 インターネット（パソコン）を一日平均どのくらい見ているか」「問12 武蔵野市のことについて、お子さんと話題にしたことがあるか」について、それぞれ他の項目とをクロス集計し、統計的に有意な差が出た項目をまとめた。

問9のインターネット接触については、統計的に有意な差が出た項目がなかった。さらに、問12においても、「地域のイベントのことを子どもと話題にしているかどうか」でのみ統計的に有意な差が出た。そこで、ここでは、問12の「地域のイベントのことを話題にしたかどうか」と他の項目で差が出たもののみ取り扱う。

2 地域のイベントのことを話題にしたかどうかと他の項目とのクロス

(1) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」保護者の認知（問1）のクロス集計結果

「地域のイベントのこと」について、子どもと話題にしているグループは、「こどもむさしの」を「見たことがある」「見たような気がする」を合わせて94.5%であり、話題にしていないグループの81.8%と比較して、非常に高い比率である（表1）。

(表1)

			見たことがある	見たような気がする	たぶん見ていない	見たことがない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	115	5	2	4	1	127
		%	90.6%	3.9%	1.6%	3.1%	0.8%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	29	7	3	5	0	44
		%	65.9%	15.9%	6.8%	11.4%	0.0%	100.0%
合計		該当数	144	12	5	9	1	171
		%	84.2%	7.0%	2.9%	5.3%	0.6%	100.0%

(2) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」保護者からの評価（問2）の「おもしろい」のクロス集計結果

保護者が「こどもむさしの」を見た印象として、「おもしろい」の項目で「まったくそう思う」「そう思う」を合わせた比率も、地域のイベントについて、子どもと話題にしているグループでは70.0%に対し、話題にしていないグループでは61.3%にしか過ぎない（表2）。

(表2)

			まったくそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	13	76	36	2	0	127
		%	10.2%	59.8%	28.3%	1.6%	0.0%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	2	25	11	3	3	44
		%	4.5%	56.8%	25.0%	6.8%	6.8%	100.0%
合計		該当数	15	101	47	5	3	171
		%	8.8%	59.1%	27.5%	2.9%	1.8%	100.0%

(3) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」保護者からの評価（問2）の「読みやすい」のクロス集計結果

「読みやすい」の項目で「まったくそう思う」「そう思う」を合わせた比率も、地域のイベントについて、子どもと話題にしているグループでは84.3%に対し、話題にしていないグループでは65.9%にし過ぎない（表3）。

(表3)

			まったくそう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	26	81	18	2	0	127
		%	20.5%	63.8%	14.2%	1.6%	0.0%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	6	23	9	1	5	44
		%	13.6%	52.3%	20.5%	2.3%	11.4%	100.0%
合計		該当数	32	104	27	3	5	171
		%	18.7%	60.8%	15.8%	1.8%	2.9%	100.0%

(4) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」保護者からの評価（問2）の「子どもに読ませたい」のクロス集計結果

「子どもに読ませたい」の項目で「そう思う」の比率が、地域のイベントについて、子どもと話題にしているグループでは69.3%に対し、話題にしていないグループでは61.4%となっている（表4）。

(表4)

			まったくそう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	19	88	19	1	0	127
		%	15.0%	69.3%	15.0%	0.8%	0.0%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	7	27	4	2	4	44
		%	15.9%	61.4%	9.1%	4.5%	9.1%	100.0%
合計		該当数	26	115	23	3	4	171
		%	15.2%	67.3%	13.5%	1.8%	2.3%	100.0%

(5) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」子どもからの印象（保護者からの推測）（問3）の「子どもが記事内容に興味をもつだろう」のクロス集計結果

「子どもが記事内容に興味をもつだろう」では、「そう思わない」の比率が、地域のイベントについて、子どもと話題にしているグループでは3.1%しかいないのに対し、話題にしていないグループでは11.4%に達している（表5）。

(表5)

			まったくそう思う	そう思う	あまりそう 思わない	そう思わ ない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	7	59	56	4	1	127
		%	5.5%	46.5%	44.1%	3.1%	0.8%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	1	21	14	5	3	44
		%	2.3%	47.7%	31.8%	11.4%	6.8%	100.0%
合計		該当数	8	80	70	9	4	171
		%	4.7%	46.8%	40.9%	5.3%	2.3%	100.0%

(6) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」子どもからの印象（保護者からの推測）（問3）の「子どもが地域や市政を知るのに役立つと思う」のクロス集計結果

「子どもが地域や市政を知るのに役に立つと思う」では、「そう思わない」の比率が、地域のイベントについて、子どもと話題にしているグループでは1.6%しかいないのに対し、話題にしていないグループでは15.9%に達している（表6）。

(表6)

			まったくそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	18	66	40	2	1	127
		%	14.2%	52.0%	31.5%	1.6%	0.8%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	6	22	6	7	3	44
		%	13.6%	50.0%	13.6%	15.9%	6.8%	100.0%
合計		該当数	24	88	46	9	4	171
		%	14.0%	51.5%	26.9%	5.3%	2.3%	100.0%

(7) 親子間での市の話題（問12）の「地域イベント」話題有無と「こどもむさしの」子どもからの印象（保護者からの推測）（問3）の「子どもが積極的に読むだろう」のクロス集計結果

「子どもが積極的に読むだろう」では、「そう思わない」の比率が、地域のイベントについて、子どもと話題にしているグループでは13.4%しかいないのに対し、話題にしていないグループでは25.0%に達している（表7）。

(表7)

			まったくそう思う	そう思う	あまりそう思わない	そう思わない	無回答	合計
お子さんと「地域イベントのこと」を話題にした	話題にした	該当数	6	27	76	17	1	127
		%	4.7%	21.3%	59.8%	13.4%	0.8%	100.0%
話題にしない	話題にしない	該当数	2	13	15	11	3	44
		%	4.5%	29.5%	34.1%	25.0%	6.8%	100.0%
合計		該当数	8	40	91	28	4	171
		%	4.7%	23.4%	53.2%	16.4%	2.3%	100.0%

3 まとめ

これらの結果を見ると、子どもに、「こどもむさしの」を通して行政への関心を持ってもらう出発点は、地域のイベントなどについての親子の会話であることが分かる。地域のイベントなどのコンテンツを充実させ、「こどもむさしの」を通して、親子間で地域についての会話を活性化させることで、ほかの行政のコンテンツについての親子の関心を喚起していくことができる可能性を示唆している。

VIII テキストマイニング分析

榎並 利博 委員

1 テキストマイニングとは

「第三章 IX テキストマイニング分析」と同じ手法・ツールを使って実行した。

テキストマイニングとはコンピュータを利用した文章解析技術であり、テキスト（文章）からキーワード（名詞、動詞、形容詞など）を抽出し、キーワードとキーワードの結びつきを図で表示することができる。全体のキーワードの関連が一目で分かりやすく表示されるため、全体としての関心事や傾向などを把握することができる。さらに、特定のキーワードを指定してその関連キーワードを解析すれば、特定のキーワードが全体としてどのように扱われているかも把握することができる。

2 テキストマイニングの対象

テキストマイニングの対象となるのはアンケートの自由記述項目である。今回のアンケートにおける自由記述項目は以下の通り。これらの自由記述欄を対象に分析を行った。

- ① 問5 保護者による子ども広報の情報ニーズ及び「こどもむさしの」意見・要望
- ② 問11 子どもの地域や市の仕事への情報ニーズ

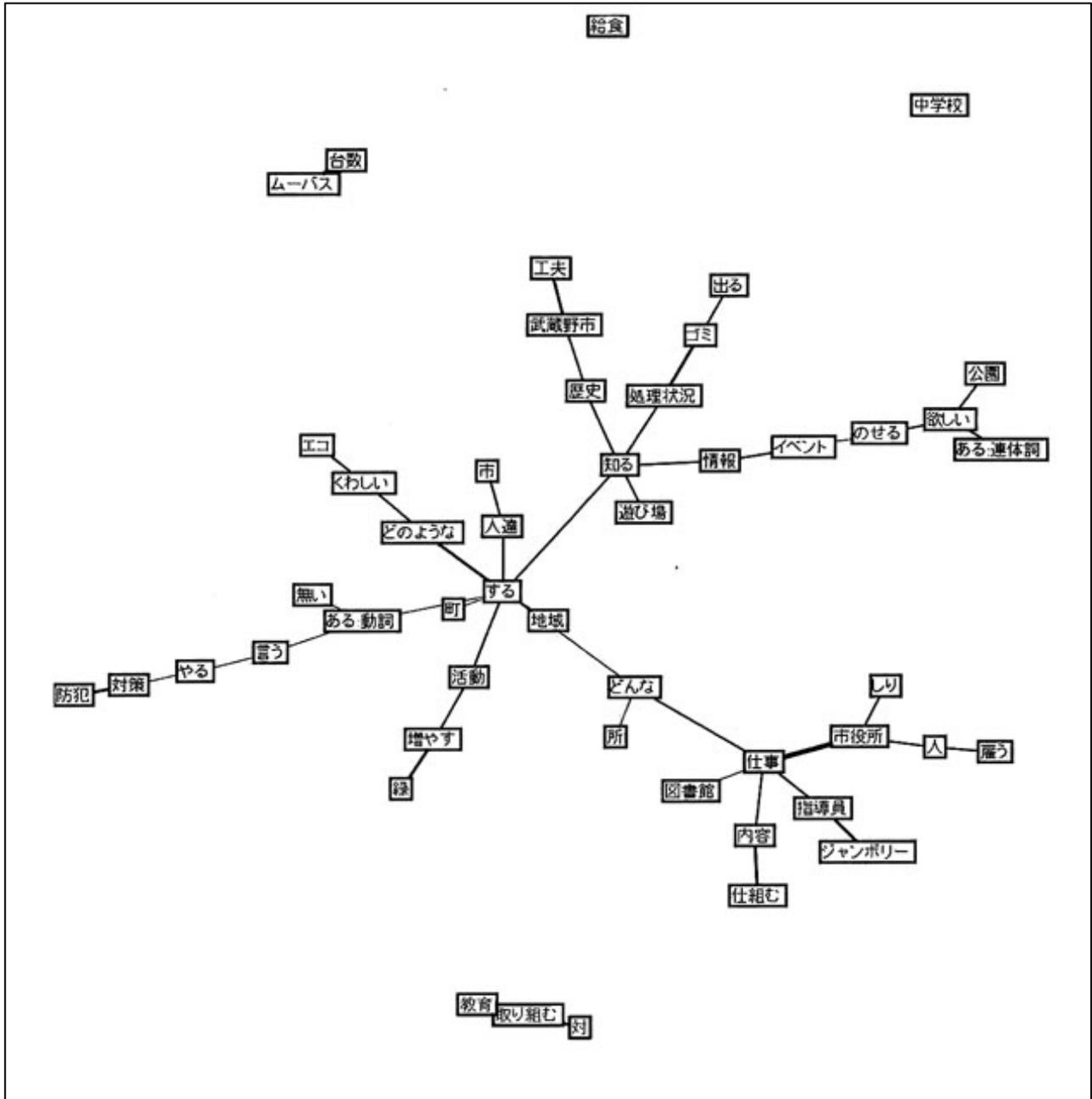
ただし、回答件数は問5で91件、問11で51件という少ない数字であり、すべての自由記述を読むことは可能である。テキストマイニングという手法を使わずとも、全体を読んで傾向をつかむことができることは指摘しておきたい。

4 子どもの地域や市の仕事への情報ニーズ（問11）

全体件数が51件のため、テキストマイニング分析をする効果はあまりない。

意見としてかなりばらつきはあるものの、「市役所」と「仕事」の結びつきが非常に強い。そのほかは様々な意見が点在しており、それぞれの関連性は薄く、傾向をつかみにくい。これは、自由記述の件数が少ないことが原因と考えられる。目に付く言葉や言葉のつながりとしては、「図書館」、「ジャンボリー」と「仕事」、「防犯」と「対策」、「ごみ」と「処理状況」、「武蔵野市」と「工夫」などである。

(図2)



IX 自由記述に見る広報媒体の評価傾向

澤 茂樹 委員

1 自由記述傾向

今回の子ども広報に関する調査では、保護者の意見と子どもの意見の両方を取っている。問5の子ども広報の情報ニーズ及び「こどもむさしの」に対する自由記述は保護者からのものであり、問11の地域や市の仕事に関する情報ニーズは子ども自身の意見である。

(1) 保護者による子ども広報の情報ニーズ及び「こどもむさしの」意見・要望（問5）

① 子ども広報への情報ニーズは「環境・エコ・ゴミ・省エネ」関連が多い

問5の「保護者による子ども広報の情報ニーズ及び「こどもむさしの」に関する意見・要望」の自由記述件数は、91件。これは、回答者全体の53%に当たる。

保護者の子ども広報への情報ニーズでは、「環境・エコ・ゴミ・省エネ」関連（16件、以下カッコ内の数字は同類の記述件数）がトップで、次いで「学校のこと」（12件）「市の問題、税金、行政サービス、職員の仕事」周辺（11件）が続いている。そのほかでは、「地域の人や店の紹介、イーグル隊」（6件）、「身近な自然、動植物」（6件）、「図書館、子ども施設」（6件）、「スポーツ」（5件）、「地域のイベント」（5件）、「市長、議会、選挙」（5件）、「交通マナー」（4件）、「市・地域の歴史」（4件）といったところが複数件数となっており、ほぼ想像される範囲となっている。

② 「こどもむさしの」への意見・要望は広報紙の対象区分にかかわるものが目に付いた

「こどもむさしの」への注文としては、「小学生向け、中学生に向けていない、小中を分ける、年齢に合わせる」（7件）といった対象区分にかかわるものが目に付いた。関連して、「大人目線だ、優等生向け（役所的、固い）」（3件）との指摘もある。

さらに編集面では、「特集、ひとつのテーマの掘り下げ、読み切りに」（3件）、「紙面づくりへの（読者の）参加を、文字を少なく、イラスト・マンガの活用」（2件）が要望されている。

一方で、「学校配布と郵送は無駄」「紙質を落とせ」「カラーで金がかかっている」「年3回は意味がない」「ホームページや市報（の子どもコーナー）で」「冊子にしたら」「必要ない、（費用を）別のことに」といった否定的な意見（約10件）も一群で見られる。

(2) 子どもの地域や市の仕事への情報ニーズ（問11）

問11の「子どもの地域や市の仕事への情報ニーズ」の自由記述件数は、51件。これは、回答者全体の30%に当たる。

挙がってきた項目は、「市役所の仕事」（17件）、「施設のこと」（8件）、「環境」（8件）、「イベント」（4件）、「歴史」（3件）、「ムーブス」（2件）といったところ。これも保護者が希望する「こどもむさしの」のテーマの範疇を出るものではなかった。

2 全体を通じての所見

全般に、聞かれたから答えるといった、やや関心の薄い回答傾向がうかがえる。やはり、一般市民向けの広報メディアと同様に、その位置づけや役割、対象区分などを明確に見直すタイミングにあるのではないだろうか。